

豊橋市自然史博物館年報

第 37 号

令和 6 年度

ANNUAL REPORT OF THE
TOYOHASHI MUSEUM OF NATURAL HISTORY

No. 37

2024 - 2025

豊橋市自然史博物館

Toyohashi Museum of Natural History
Toyohashi 441-3147, Japan

はじめに

博物館の日常はコロナ前の状況に戻り、これまで通りの活動だけでなく、新たな試みにも挑戦しながらスタッフ一同業務にあたっています。

第38回特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」では、鉱物に対する理解・関心を深めてもらうため、色や形をはじめ、美しい宝石原石など、様々な切り口から鉱物結晶の魅力を展示紹介しました。会期中には、記念講演会やワークショップなどの関連事業も開催しました。令和5年度に設立した東三河ジオ資源活用推進連絡会では東三河8市町村の観光部門と教育部門が連携し、ジオガイドの育成や情報収集・情報発信等に取り組んでおり、当館独自の取り組みとして、特別企画展関連事業としてジオツアーも開催しました。

また、当館は豊橋総合動植物公園内にあるため、動植物園とも連携した活動を継続しています。こうした活動の一環としてトピック展示では、「絶滅動物園写真展」や「ラッコ」を開催し、動物園の飼育動物に関連した写真や標本を紹介しました。

令和6年度には、自然史博物館自由研究展が第20回を迎え、これまで応募のあった作品は延べ3,407点にのびます。市内小中学生の生物・地学をテーマにした自由研究の発表の場として定着しており、中には継続的に研究を続けたり、大人が驚くような発見をしたりする児童生徒もあります。

12月には当館が『文部科学省科学研究費助成事業指定研究機関』に指定されました。国立を除く地方自治体設置の登録博物館としては28機関目（市町村設置の登録博物館としては8機関目）、愛知県内の公立博物館としては初の指定となります。今後は、「科学研究費助成」に積極的に応募し、これまで以上に外部研究資金を活用した調査研究の推進をするとともに、その研究成果を基にした『教育普及活動の質の更なる向上によるのんびりパークの魅力向上』や『外来種等の環境問題解決』に寄与していきます。

ここに年報第37号を発刊いたします。ご高覧の上、お気づきの点などについてご指導をいただければ幸いです。

令和7年7月
豊橋市自然史博物館

目次

はじめに.....	2
I. 年間事業.....	3
1. 令和6年度のあゆみ.....	3
2. 教育普及活動.....	4
(1) 第38回特別企画展「キセキの結晶☆ 鉱物」.....	4
(2) 企画展.....	16
(3) トピック展示.....	16
(4) 博物館のウラワザ.....	16
(5) 大型映像.....	17
(6) 東三河ジオ資源活用推進事業.....	19
(7) ワークショップ・解説会など.....	20
(8) 総合動植物公園関連イベント.....	23
(9) 第20回自然史博物館自由研究展.....	24
(10) 自由研究相談.....	25
(11) 市民からの質問等対応.....	25
(12) 小中高等学校等の学習支援.....	25
(13) 博物館実習生等の受入れ.....	27
(14) インターンシップの受入れ.....	27
(15) 出版活動.....	28
(16) 連携・共催事業等.....	29
(17) 講師・委員の派遣等.....	30
(18) ふるさと寄附体験型返礼品.....	31
3. 調査研究活動.....	33
4. 資料の収集・保管活動.....	41
(1) 採集資料.....	41
(2) 寄贈資料.....	41
(3) 収蔵資料状況（令和7年3月31日現 在）.....	44
(4) 剥製等の製作委託.....	44
(5) 外部研究者の資料利用.....	45
(6) 資料及び標本の貸出・借用.....	45
(7) 図書.....	47
5. 施設整備.....	48
(1) 修繕.....	48
(2) 備品.....	48
II. 利用状況.....	49
1. 入館者.....	49

(1) 自然史博物館利用統計.....	49
(2) 入館者種別.....	50
(3) ホームページ閲覧者数.....	51
(4) 石巻自然科学資料館入館者状況.....	52
III. 組織及び運営.....	53
1. 組織.....	53
(1) 運営組織.....	53
(2) 自然史博物館職員.....	53
2. 博物館の使用料等.....	54
3. 決算.....	55
(1) 令和6年度歳入歳出決算見込.....	55
4. 豊橋市自然史博物館協議会.....	56
5. 各種委員会.....	57
(1) 豊橋市自然史博物館資料収集委員会	57
(2) 豊橋市自然史博物館研究委員会.....	57
(3) 豊橋市自然史博物館大型映像番組選 定委員会.....	57
6. 自然史博物館ボランティア.....	58
IV. 条例、規則、要綱.....	60
V. 自然史博物館の概要.....	67

I. 年間事業

1. 令和6年度のあゆみ

- 6.4.2 大型映像「ティラノサウルス 3D・2D版」、「アニマルキングダム 3D・2D版」(～6.16)
- 4.2 トピック展示「総合動植物公園内で見られるセミ」(～6.16)
- 4.13 「国際博物館の日」記念企画展「新蔵資料／学芸員の研究成果紹介展」(～6.2)
- 4.27 GW期間の開館時間1時間延長(～5.6)
- 4.30 臨時開館
- 5.19 博物館ボランティア総会
- 6.1 「豊橋へー狩りいこうぜ！」大型展示(～7.31)
- 6.11 第1回自然史博物館研究委員会
- 6.18 トピック展示「総合動植物公園内で見られるカタツムリ」(～7.19)
- 6.29 トピック展示「絶滅動物園写真展」(～9.29)
- 7.2 Instagram 公式アカウント開設
- 7.12 第38回特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」(～9.23)
- 7.20 ナイトZOO(～9.29)
- 7.21 特別企画展記念講演会「日本産鉱物の魅力」
- 7.25 第1回自然史博物館協議会
- 7.26 トピック展示「総合動植物公園内で見られるセミ」(～7.3.31)
- 7.26 博物館実習生の受入れ(～8.2)
- 8.2 特別企画展観覧者数累計 100 万人達成セレモニー
- 8.6 夏季インターンシップの受入れ(～9.23 ※台風により 8.27～9.1 中止)
- 8.9 大型植物腊葉標本展示(～9.29)
- 8.13 臨時開館
- 8.24 特別企画展記念ジオツアー「高級化粧品」の正体を探る」
- 8.30 台風による臨時休館(～9.1)
- 10.1 第2回自然史博物館研究委員会(～10.6)
- 10.19 大型映像「T.REX 史上最強の恐竜 3D・2D版」、「北極 輝ける氷の王国 3D・2D版」(～7.2.28)
- 10.26 第20回自然史博物館自由研究展(～11.24)
- 11.2 第20回自然史博物館自由研究展表彰式
- 11.3 名古屋大学出前授業①「動物のからだを彩るしくみ」
- 11.16 名古屋大学出前授業②「小惑星探査機はやぶさ2の冒険」
- 11.23 名古屋大学出前授業③「昆虫ともっと小さな生き物の不思議な関係」
- 12.6 文部科学省科学研究費助成事業指定研究機関に指定
- 12.7 名芸大ミュージアム・コンサート
- 12.14 企画展「干支展 巳」(～7.1.19)
- 12.26 恐竜大掃除
- 7.2.1 トピック展示「ラッコ」(～3.31)
- 2.7 第2回自然史博物館協議会
- 2.18 冬季インターンシップの受入れ(～2.22)
- 3.1 大型映像「シークレット・オブ・ザ・シー 3D・2D版」、「おしりたんてい コズミックフロント 2D版」(～6.15)
豊橋市文化施設の相互送客実証実験(恐竜探索 AR)(～3.30)
- 3.4 第3回自然史博物館研究委員会
- 3.11 園内防災訓練
- 3.31 臨時開館

2. 教育普及活動

(1) 第38回特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」

開催期間：令和6年7月12日（金）

～9月23日（月・祝）62日間

※8月30日（金）～9月1日（日）

は台風接近のため休館

会場：特別企画展示室（約600㎡）

主催：豊橋市自然史博物館

概要：石の最小単位である「鉱物」の特徴である「結晶」という性質にからめ、多様性に満ちた鉱物の特徴や、その美しさで人を魅了する宝石原石となる鉱物などにスポットをあて、自然界が生み出すキセキの結晶世界を様々な切り口で紹介した。また、海外から注目を浴びた日本を代表する鉱物や、鉱石として鉱山から産出した鉱物などの展示を通し、鉱物がもたらす恩恵と、持続可能な社会の実現に向けた自然との共存への関心を高める機会とした。

展示点数：594点



【展示構成】

I. 地球が生んだキセキの結晶

蛍光を発する鉱物や、巨大な鉱物結晶、世界に誇る日本産鉱物などを通して、地球が生んだ鉱物結晶の魅力を紹介。

＜主な展示物＞

愛媛県市之川鉱山産輝安鉱（県の鉱物、長さ

約6cm）、山梨県産日本式双晶水晶（県の鉱物、日本最大級）、北海道石（発光する鉱物）、栃木県足尾銅山産の球状方解石（魅惑の巨大結晶）、ヒスイ輝石（国の石、重さ約100kg）、メキシコ・ナイカ鉱山の結晶洞窟画像など。

II. 探求！キセキの鉱物世界

化学組成、結晶の形や色、光沢など、様々な視点から捉えた鉱物の特徴をもとに、鉱物とは何かを紹介。

＜主な展示物＞

化学組成別・元素別鉱物種、結晶系別鉱物、集合結晶、仮晶・双晶、方解石七変化、自色鉱物、他色鉱物、累帯構造をもつ鉱物、鉱物の光沢・特殊効果、生物がつくりだす石など。

III. キセキとの出会い～鉱物今昔ものがたり

近代日本の工業を支えた鉱山の鉱床や鉱物資源の特徴、地元東三河の鉱山などについてパネルや産出鉱物をもとに紹介。また、宮沢賢治作品に登場する鉱物、特に詩集等で心象世界を表現する彩りとして使われた鉱物を紹介。

＜主な展示物＞

大鉛（別子銅山）、日本の鉱床と鉱物資源（パネル）、国内鉱床産出鉱物、東三河の鉱山と産出鉱物、東三河から報告された新鉱物、宮沢賢治と鉱物パレット（パネル・鉱物）。

IV. キセキな鉱物「宝石」

宝石になる鉱物の条件や、鉱物由来の宝石のカラーバリエーションの豊富さなど、宝石とその原石となる鉱物結晶の魅力について、誕生石などを中心に紹介。

＜主な展示物＞

宝石大色相環、巨大アメシストドーム（重さ約2.5t）、誕生石の宝石原石と裸石、ダイヤモンド（色相環・サイズ・カット等）、アンカット・ダイヤモンド（ジュエリーコンテスト入賞作品、紹介動画（大型映像スクリーン等））など。

【関連行事】

①特別企画展記念講演会「日本産鉱物の魅力」

講 師：国立科学博物館研究主幹 門馬綱一
さん

期 日：令和6年7月21日（日）

場 所：自然史博物館 講堂

参加者：64人

内 容：明治期に海外から評価の高かった日本産鉱物などを中心に、その魅力を紹介した。



②特別企画展記念解説会「アンカットダイヤモンド ～人と出会った奇跡の結晶～」

講 師：諏訪貿易株式会社 諏訪久子さん

期 日：令和6年8月10日（土）

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

参加者：138人

内 容：研磨前の原石状態のダイヤモンド、アンカット・ダイヤモンドの魅力を紹介した。



③ワークショップ「鉱物結晶模型を作ってみよう」

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、丹羽
美春（当館学芸員）

期 日：令和6年7月25日（木）、8月16日
（金）、9月16日（月・祝）・21日（土）

※8/31 休館分を9/16に振替

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

参加者：80人

内 容：当館オリジナルの水晶型を使用し、
2 液性レジンで結晶模型を作成した。

④ワークショップ「結晶を調べるー岩石プレパラートを作ろうー」

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、丹羽
美春（当館学芸員）

期 日：令和6年8月8日（木）

場 所：自然史博物館 学習室

参加者：8人

内 容：花崗岩の岩石プレパラートを作成し
鉱物顕微鏡などで観察した。



⑤ワークショップ「小さな鉱物を探してみよう」

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）

期 日：令和6年8月11日（日）

場 所：自然史博物館 講堂・学習室

参加者：17人

内 容：砂礫中から鉱物を取り出し、実験を
交え特徴を探った。

⑥ジオツアー「高級化粧品の正体を探る」

講 師：三信鉱工株式会社 代表取締役 三崎 順一さん

期 日：令和6年8月24日（土）

場 所：東栄町

参加者：19人

内 容：化粧品の原料となる「セリサイト」を採掘している鉱山を見学した。

⑦ワークショップ「結晶模型をつくろう」

講 師：自然史博物館ボランティア

期 日：令和6年7月15日（月・祝）・19日（金）・23日（火）・26日（金）、8月6日（火）・8日（木）・13日（火）・20日（火）、9月10日（火）

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

参加者：154人

内 容：各結晶系を代表する鉱物の結晶模型を、ペーパクラフトで作成した。



⑧とよはし版 GIGA スクール事業オンラインスタディ

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）

期 日：令和6年7月16日（火）

第一部 小学1年生～4年生

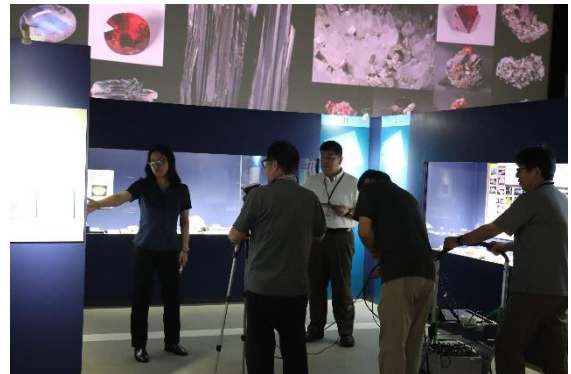
第二部 小学5年生～中学3年生

場 所：オンラインで繋いだ特別企画展会場及び豊橋市内市立小学校

参加者：1,939人

内 容：特別企画展会場からオンライン授業

として特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」の展示解説を行い、担当学芸員と参加児童による質疑応答を実施。



⑨特別企画展展示解説会

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、丹羽 美春（当館学芸員）

期 日：令和6年7月14日（日）・15日（月・祝）、8月13日（火）・17日（土）、9月7日（土）・23日（月・休）

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

参加者：498人

⑩特別企画展観覧者累計100万人達成

令和6年8月2日（金）に、累計100万人を達成した。100万人目の来館者家族に記念品（蛍光鉱物観察セット、設楽町産水晶結晶標本、キセキの結晶☆鉱物クリアファイル）を贈呈した。

また、100万人達成記念缶バッジを特別企画展観覧者100人に配布、販売した。



①夜間開館時のナイトバージョンによる展示

特別企画展としては「初」の本格的なナイトバージョンによる展示手法を取り入れた。会場内の照明を極力抑え、大型スクリーンやモニターによる映像、各所に配置したランタンのみとした。会場入口で貸し出す LED ライトで観覧するもので、昼の安定した照明下と一味違う輝きや、鉱物結晶の表面の印影変化など、新たな気づきにつながる教育的効果も期待し開催した。



【外部機関との連携】

①「地球のお宝大集合！博物マニア」への出展

連携先：博物マニア実行委員会（テレビ愛知・びあ）

講師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、一田昌宏（当館主任学芸員）、丹羽美春（当館学芸員）

期 日：令和6年6月1日（土）・2日（日）

場 所：吹上ホール第1ファッション展示場（名古屋市）

参加者：375人（ワークショップ参加者）

内 容：会場内で、以下の特別企画展 PR イベントを行った。

- ・ワークショップ「博物館オリジナル鉱物・化石レプリカをつくろう！」を開催。
- ・豊橋市の「高師小僧」、青森県尾太鉱山の鉱石などを展示。
- ・ステージイベントに、加藤千茶子（当館学芸専門員）出演。

②鉱物結晶オブジェの制作

連携先：名古屋芸術大学

制 作：町田歩兎、松浪七海

監 修：加藤真浩（講師）

期 間：令和6年7月12日（金）～9月23日（月・休）

場 所：自然史博物館 特別企画展会場出口

内 容：名古屋芸術大学の学生が作成した鉱物結晶をイメージしたオブジェを会場出口に制作・設置した。



③商業施設でのワークショップの開催

連携先：イオンモール豊川

講 師：一田昌宏（当館主任学芸員）、稗田真也（当館学芸員）

期 日：令和6年7月13日（土）・14日（日）

場 所：イオンモール豊川（豊川市）

参加者：235人（ワークショップ参加者）

内 容：ワークショップ「水晶・化石の標本レプリカをつくろう！」を開催。

④プレミアムワークショップ「水晶の標本をつくろう」

講 師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、丹羽美春（当館学芸員）

期 日：令和6年7月24日（水）、8月9日（金）・23日（金）

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

参加者：14人

内 容：特別企画展会場内にて、ジオードを割って水晶を取り出す体験や学芸員

による展示解説を行った。

⑤高校生による特別企画展の展示解説

連携先：愛知県立時習館高等学校

期 日：令和6年8月23日（金）

場 所：自然史博物館 特別企画展示室内

内 容：総合動植物公園で開催された「時習館サイエンスフェスタ」の一環として、市内の小中学生40人を対象に、時習館高等学校地学部の生徒5人が、特別企画展の展示を解説した。

⑥オリジナルグッズの開発・販売

連携先：株式会社AQUA

内 容：特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」の開催にあわせ、オリジナルのクリアファイルやシールなどのグッズを開発。ミュージアムショップ「ループス」にて販売。



【事業費】

総事業費 14,809,200 円（予算額）

14,160,548 円（決算額）

【観覧者数】

有料 20,821 人

無料 10,075 人

合計 30,896 人

（1日平均 498 人）

月別観覧者数

（人）

月	日数	有料	無料	計
7月	17日間	3,845	2,279	6,124
8月	26日間	8,828	3,874	12,702
9月	19日間	8,148	3,922	12,070
計	62日間	20,821	10,075	30,896

【観覧料】

大人 800 円

小中学生・市内在住 70 歳以上 400 円

【印刷物】

- ・ポスター B2 カラー（2,000 枚）
- ・広報用チラシ A4 カラー（100,000 枚）
- ・招待券 カラー（2,000 枚）
- ・展示解説書 A4 カラー（700 部）

【広報】

- ・館公式ホームページ、X、Instagram、Facebook ページ
- ・PR TIMES への投稿、掲載（企画部・広報広聴課）
- ・東海道新幹線駅など約 127 か所で B1 ポスターを掲示（東海旅客鉄道株式会社）
- ・学校、近隣施設等へのポスター・チラシ送付
- ・ラジオ出演など各種マスコミへの広報対応
- ・PTA とよはしへの広告掲載
- ・視聴覚教育センターのプラネタリウムで広報動画を上映
- ・当館大型映像で広報動画を上映

【協力者・協力機関】

（個人）権田恒雄、後藤仁敏、芳賀拓真、家田健吾、今井 悟、石橋 隆、伊藤洋輔、加藤北林栄一、北垣俊明、町田歩兎、松浪七海、松岡敬二、三崎順一、宮脇律郎、門馬綱一、中森邦夫、中野善雄、夏目 恂、新川 教、丹羽健文、岡村喜明、太田明那、太田奈那、大谷順子、諏訪久子、諏訪恭一、高橋康夫、築樋英俊、山本正典、横川道男（ABC 順、敬称略）

(団体) 独立行政法人国立科学博物館、一般社団法人地球科学社会教育機構、一般財団法人地球の石科学財団 奇石博物館、株式会社AQUA、株式会社日経ナショナルジオグラフィック、瑞浪鉱物展示館、名古屋芸術大学、三信鉱工株式会社、島根県立三瓶自然館サヒメル、諏訪貿易株式会社、照山砕石株式会社、東海旅客鉄道株式会社、豊橋市地下資源館（ABC 順、敬称略）

【アンケート結果】

アンケートは、7 月～9 月の平日及び休日に実施した。会場内に設置した紙（休日のみ）及びQR コードにより回答を回収した。

アンケート総数:889(内 QR コード回答 77)

①来館経験	回答数	%
初めて	242	32.7%
今回が 2 回目	81	10.9%
今回が 3 回目以上	417	56.4%
合計	740	100.0%

②お住まい	回答数	%
豊橋市内	254	35.4%
東三河地域	113	15.7%
愛知県内	170	23.7%
浜松市・湖西市	76	10.6%
岐阜県・三重県・静岡県（浜松市・湖西市以外）	47	6.5%
その他	57	7.9%
海外	1	0.1%
合計	718	100.0%

③年齢	回答数	%
～10 代	282	38.1%
20 代	97	13.1%
30 代	114	15.4%
40 代	132	17.8%

50 代	78	10.5%
60 歳以上	37	5.0%
合計	740	100.0%

④性別	回答数	%
男性	277	37.4%
女性	442	59.7%
その他	21	2.8%
合計	740	100.0%

⑤来訪人数	回答数	%
1 人	105	14.2%
2 人	253	34.1%
3 人	170	22.9%
4 人	146	19.7%
5 人以上	67	9.0%
合計	741	100.0%

⑥特別企画展の見学時間	回答数	%
30 分未満	137	18.5%
30 分～1 時間未満	375	50.7%
1 時間～1 時間半未満	161	21.8%
1 時間半～2 時間未満	47	6.4%
2 時間以上	20	2.7%
合計	740	100.0%

⑦観覧のきっかけ (複数回答)	回答数	%
内容	593	43.8%
子どもへ	126	9.3%
子どもから	85	6.3%
家族で	154	11.4%
毎年	17	1.3%
友人知人	169	12.5%
チラシ・ポスター	146	10.8%
その他	63	4.7%

合計	1,353	100.0%
----	-------	--------

⑧最も印象的だった 広報（複数回答）	回答数	%
テレビ・ラジオ	22	2.7%
新聞雑誌	28	3.4%
SNS	81	10.0%
Web サイト	215	26.4%
学校チラシ	168	20.7%
施設チラシ	54	6.6%
ホテルチラシ	3	0.4%
その他チラシ	26	3.2%
学校ポスター	28	3.4%
施設ポスター	34	4.2%
ホテルポスター	0	0.0%
JR ポスター	37	4.6%
その他ポスター	14	1.7%
駅サイネージ	22	2.7%
博物マニア	15	1.8%
豊川イオン	9	1.1%
その他	57	7.0%
合計	813	100.0%

⑨一番興味を持った展 示（複数回答）	回答数	%
光る鉱物	148	13.9%
巨大結晶	204	19.2%
国石・県の鉱物	75	7.1%
鉱物の特徴	91	8.6%
鉱山の鉱石	29	2.7%
宮沢賢治と鉱物	84	7.9%
東三河の鉱物	82	7.7%
宝石	291	27.4%
その他	59	5.6%
合計	1,063	100.0%

⑩難しかった展示	回答数	%
1. 光る鉱物	36	4.5%
2. 巨大結晶	43	5.3%
3. 国の石・県の鉱物	76	9.5%
4. 鉱物の特徴	178	22.1%
5. 鉱山の鉱石	85	10.6%
6. 宮沢賢治と鉱物	188	23.4%
7. 東三河の鉱物	69	8.6%
8. 宝石	32	4.0%
9. その他	97	12.1%
合計	804	100.0%

⑪感想	回答数	%
非常に満足した	712	81.6%
やや満足した	147	16.8%
やや不満だった	11	1.3%
非常に不満だった	3	0.3%
合計	873	100.0%

⑫興味関心	回答数	%
大変深まった	599	68.9%
やや深まった	245	28.2%
あまり深まらなかった	17	2.0%
全く深まらなかった	8	0.9%
合計	869	100.0%

⑬SNS などへの投稿	回答数	%
SNS にアップした	214	24.6%
撮影したがアップしない	402	46.2%
撮影しなかった	255	29.3%
合計	871	100.0%

⑭今後の来館について	回答数	%
1. 来たことがあるし今 後も来ようと思う	520	60.0%
2. これまでは来たこと	306	35.3%

がなかったが、今後は来てみようと思う		
3. 来てみようとは思わない	41	4.7%
合計	867	100.0%

⑮今後希望する特別企画展のテーマ

(原文)

OSG の加工に関すること／愛知県独自のもの／愛知県に多い理由、構造線／愛知県東三河の植物・シダ・移入または外来植物／愛知近場では見れないものの特別展が見たい／アニメ／生き物／石／石とか植物とかを使い、食べられるもの特集／石を鑑定する企画／イルミネーション／いろいろな毒／色に関する展示／インクルージョン系の鉱物をもっとみたいです／宇宙／うちゅう 2／宇宙、星／宇宙、ロボット／宇宙について／宇宙の石／宇宙の天体や NGC 天体を扱ってほしい／宇宙のひみつ／ウミウシの生めたい、かいわた／うらん／栄養に関することをしていただけるとうれしいです。／エキゾチックアニマル／江戸の風景／大きなテーマの中に、地元のモノがあると、身近なことに目が行くので、とても良いかなと思いました。／お札／お手をふれてよい／おもちゃ／女せいににきないし男せいににきないし／ガーネットのひみつ／絵画／かいがらのきかく／解剖展／海洋生物の化石／火山による鉱物生成のコーナーが今回あった。映像企画などで実際に見れるような企画を見てみたい。／化石 6／化石、鉱物／化石化したオパールを中心に／化石関係／化石展／化石の探査や発掘の流れなど／化石の展示を見てみたいです。／カニ／カブトムシ、クワガタ、恐竜、は虫類、両生類、昆虫／カメ展／きかいをくわしく／気候変動・異常気象・環境汚染・また、これらが各生態系へ与える影響について、子供に伝わるように／北来の恐竜、日本の昆虫／黄玉企画展／きのこ 3／きのこ展／究極のオタクたちの血と汗の結晶がわかるものなら何でも面白いので、これからも楽しみにしています。／恐竜／恐竜 ポケモンはちゅう類／恐竜、化石／7 色の宝石／きょうりゅう、原石・石をつくられるこうてい／きょうりゅうてんじ／恐竜についてたくさんやってほしい／恐竜の新しい展

示をお願いします。／きょうりゅうの化石／恐竜や地質学、断層など地層に関する内容をもっとみたいです。／恐竜や昔の生き物のてんじ／魚類展示があったら見たい。／キラキラ／ギリシャ神話／国や地域をしばり込んだ動植物／暗いところで光っている石／暗闇で光る石をもっと見たい／ゲーム・アニメにでてくる宝石。／ゲーム大会／ゲームの歴史／結晶つながりで、雪の結晶はいかがでしょうか／原子／原子等化学的なこと／子供が触れる展示がもっとあると良い（一才の子供ときたがすぐ飽きてしまってゆっくり見られるもの）／これは何の結晶でしょうかクイズ／これまでののんほいパークのれきし／こんかいといっしょ！／今回のように、「石」をテーマに文学とのつながりを紹介するなど、他分野にも広がりがある展示はとても面白いです。／昆虫のひみつ／昆虫や爬虫類のこと／こん虫てん／魚、カニ（海岸、干潟）／魚・鯨類・透明標本／魚類／触れるものがもう少し多くあるといい／さわれる物もあったらイイな☆／サンリョウ／次回もぜひ鉱物をお願いします。／じしゃく／自然界に存在する液体／実物化石展／写真台が欲しい／世界中での宝石についての伝説や逸話について／せかいのいろいろなごはん／世界のうつくしい生き物たち／世界のウミウシ展／世界の巨木について。種類、かいせつ／世界の動物・植物・進化等／世界の名車コレクション／セキセイインコ／ぜつめつきぐしゅのどうぶつなどについてのテーマ／絶滅した動物／絶滅した動物展／狭いテーマで深掘りしてくれる展示が見たいです。好きなテーマ：寄生虫、海（深海）宇宙／空と雲、気候について／楽しい説明／楽しかったです／地下に生息する微生物、細菌 深海に生息する生物など／地球の誕生について／地図／地層、鉱物／地層、また今の地形になるまでの経緯など／中学生男子が楽しそうなもの／電磁石／天然石の販売／陶器（日本）／東京でしか見れない物をもっと東三河で見れるようにして欲しい／動物／動物、恐りゅう／動物園とタイアップして生物や哺乳類の企画展／動物のはくせい等をみたいです。／動物の骨や解剖図の展示／東方プロジェクト／どうやって人間がしんかしたのかかわかるきかく／毒・寄生虫・うんこ／毒性植物、毒性生物の展示／とても面白かったし、アメジストの塊がすごかった／鳥 2／鳥、カエル／とりにかんけいしたもの／鳥の博物館／ナイトミ

ミュージアムの回数を増やしてほしい／日本刀／日本の
2000年前のモノ／日本のれきし(せん国じだい)／人間
について／人間のせいめいたい／人間の骨／猫／猫科
の動物(動物園と一緒に)／ネコ科の動物について／は
くせい、ほね(どう物の)／ハチについての展示がみて
みたいです。世界のハチや巣の形状など知りたい。／は
ちゅうるい、宇宙／花／パレエ、ハワイについて／鉱物
の展示、宝石の展示／古生物／古生物、化石／古代遺跡、
北極のひみつ、宇宙のこと／古代生物、星／古代の虫の
化石の展示／縄文時代などの土岐などについて／食虫
植物／植物／しょくぶつ・きょうりゅうのゾーンをもっ
と大きくしてほしい。／深海生物／人体、雲とか結晶、
毒／人体の不思議展／数年前の昆虫の展示がとても楽
しかった。またみたいです！！／星座／せいざ・星座／
生物のたまご展／東三河の災害の歴史／東三河の植物
／東三河の野菜／光の仕組み／ヒットライトの鉄／人の
名前について／ひまのつぶしかた／フォートナイトと
コラボした武器展／不思議な宝石・きれいな宝石／二酸
かたんそをすえるとこ／プレシオサウルスのどの海の
恐竜／プロ野球・色／ほう石でつくったどうぶつをだし
てほしい。／防災について／宝石4／ほうせき／宝石、
化石／宝石展、地元に根付いた地層展、単一の鉱石展(ひ
すい等)／ほうせきについてのきかくてん／宝石の名前
を当てようクイズ／宝石の光る石の紹介／ポケットモ
ンスター かせきはくつてん／ポケモン2／ポケモン
×化石たのしかったです。+モンハンコラボも！ また
してほしいです／ポケモン化石展をもう一度お願いし
ます！！／ポケモンの化石てん。／ポケモンの種類／ポ
ケモンをもう一度／ポケモンをもう一度やってほしい
／星2／マイクラフトネタをひっぱったものであれば
もう少し子供達が興味を持てるのではないかな／また、岩
石の展示があれば来たいです！／また、岩石や宝石の企
画をお願いしたいです／また、鉱石展をやってほしいで
す。物語と鉱石の話が楽しかったので、他作品と絡めた
展示もみたいです。／また石のことをやってほしい／ま
た石の展示をやってほしいです／またキセキの結晶鉱
物について／また鉱物やってください／また宝石や鉱
石を教えてください！！今後はジュエリーも！！／ま
た宝石を見たい／また鉱物展をやってほしい／マニア
には非常に良かった。各鉱物に化学組成がちゃんと書か

れていれば良かった／ミイラ展／ミクロの世界のよう
なもの、色々な身近なものを拡大するとこんな風に見え
る／みぢかなものは何でできているのか／宮沢賢治と
宝石が面白かったので、いろんな作品に係る資料が
みたい／昔のお金／虫、きのこ、星座／虫の展示、行動
展示／難しいと思いますが県内鉱物の特別企画展がみ
たいです／無料で物作りできるのがよかった／めいた
んでいコナン／もう一度鉱物展をやってほしい／モサ
サウルスについての展示が見たい／もっと大きな鉱物
／もっと科学的な説明が増えると嬉しい／モンハンコ
ラボ リアルサイズ展示(ポケモンの時のような)／薬草
とか楽器／輸入車／幼児でも楽しめる企画／両生類、爬
虫類／歴史／歴史にふれられるもの／れきしのきかく
／惑星／海／貝／機会がありましたら、また鉱物の展示
をお願いします。／極地のついで展示／鉱石／鉱物は
何度でも！／昆虫、蝶、／自然をテーマにしたもの／神
聖幾何学、宇宙、カタカムナウタヒ／世界の食べられる
植物、身近で活用される虫の特徴、生きた化石たち、固
有種たち／星について。／生き物の死にざま(稲垣栄洋
著)という本が好きなのでそういったテーマを取り上げ
てほしい／生き物展示 鉱物の展示／地質関連／鳥類
に関すること／日本について深く知りたい／日本や東
三河に関することが知れること／文学作品とからめた
展示／漫画やキャラクターの絵／爬虫類や両生類

⑩自由意見(原文)

足が悪いのでずっと立ちっぱなしがつらいです。座ると
ころが欲しいです。／アメジストドームは、立たせて展
示しないとせっかくの結晶の良さが伝わらない。／アレ
キサンドライトを自然光で見たい！／博物館の学
芸員の男性の方が親切に解説して下さり、とても興味深
く展示を楽しめた／いくつかの鉱石を寄贈された、新川
さんの主治医でした。貴館を訪問して満足されたため
か、3日後に逝去されました。国立科学博物館からの石
等の貴重なものと並んで新川さんの石たちが展示され
ており、感激しました。末永く新川さんの石たちをお願
いいたします。／石のガチャの種類がもっとあったら楽
しい！／いつも企画展面白いので、またいろいろ企画
して下さい！！／いつも素敵な展示をありがとうございます
！！／いつもすばらしい展示をありがとうございます

います。大変多くのことを学ばせていただいております。これからも応援しています。／いつも楽しい企画をしていただきありがとうございます／いつも楽しませていただいております。ありがとうございます。子供のゲームを増やしてほしいです。1つ目、2つ目は並んでいることが多いです。／いつもたのしませていただいております！／いつも楽しみにしています！／インテリアになるお土産が欲しい／上から見たい／動く模型がみたい／映画（映像）が見たかった／映像がとてもよかったので少しイスがあるといいな／応援しているので、がんばってほしいです！／大きなスクリーンをじっくりみたいのでイスがあると良かった（75才）／おもしろかったです／面白かったです／思ったより、少ない展示だった。動物園の入園料もかかるので高かった。／音楽がほしかった／ガイドさんの説明があり展示物をより深く知ることができた。／学芸員さんの結石におどろきました。たいへんですね／各鉱物の説明をもう少しバカでも分かる単語にいただけると理解がより深まると思います。／ガチャガチャが楽しめました。／ガチャガチャもうちょっとだしてほしい／ガチャの横に両替機を設置して／ガラスケースに指あとがついて汚れていた／企画展担当の方々からいろいろなお話が聞けてとても楽しくより興味を持つことができました 来て良かったです／休憩スペースがもっとあると嬉しい／恐竜のロボットを見たい／恐竜は福井と同じぐらい良いのでびっくり。福井は恐竜だけだけど、こちらは何倍も全体で楽しめて日本でもトップレベルの内容な気がするからまた来ます。きれいですね。／キレイな結晶が見れて楽しかった。ありがとうございます。／暗すぎてせっかくの宝石の色が見えませんでした。／暗闇でライトを照らして見せる手法は素晴らしいと思ったが、文字が読みにくかった 音声の解説や展示が欲しい／玄武岩の中巨大アメシストのうしろ写真の説明もほしい、ウルグアイなんですよ／鉱物の化学式がもっとあってほしかった。／鉱物と文字につながりがあるとは知りませんでした。水晶の中に寝そべりたい…。／こうぶつのさんちが書いてあってよかった／国産の鉱物を沢山見ることができて大変よかった。／国立科学博物館より理解しやすかった／国立科博の特別展の順回とか来てほしいー！／これからも頑張ってください。また来ます／これ

までもみりよ局的な展示が多くありました。元市民としてこれからも企画がんばって下さい。／今回の展示のまとめ本が売り切れてしまったようなので再販していただきたいです。家で復習したい。／今回の展示は少し惜しいと思った／最高ですがガチャガチャに入っている宝石のしゅるいをもっと増やしてください！ガチャガチャにもう少し高い宝石も入れてください！！めっちゃ楽しかったです！！／さわれたり、たいけんをしたい。／触れる化石とかあるとたのしめそう／資源について解説している Youtube を見て鉱物資源に興味を持ちました。触れる鉱物とかあったらいいなと思います。／室内ではマスクの呼びかけ、職員の方もマスクしてください／自はんきを無料にしてほしい／写真さつえいコーナーなどをついかしてほしい。／小説とのコラボがよかった／すごい／すごく良かったです！大満足 ライトで照らしながら見るのが新鮮でした／すごく楽しかった！宝石はテンション上がりました。色相環に全員心奪われました。ダイヤについて、詳しく説明してもらって理解と興味がとても深まりました。／少し入場が高い／涼しくていいです。／スタッフさん達が丁寧に説明してくれたり色々親切でした／スタンプのインクがかわきづらくにじむ／素敵な博物館です／素晴らしかった。／スライドにも注目できるよう音があるといいかと思った。／座って大画面を見たかった／座る場所がほしいです。（すこしあつり）／すんごくおもしろかったです。またやってください。／説明が少し難しかったので、小学校低学年の子でもわかりやすい説明があると嬉しいです。／説明されて納得！すごくよかった。／先生のおはなしがおもしろかった／組成式もあつたら良かった／大変満足でした。2周致しました。ダイヤの解説も楽しく、ありがとうございました。／ダイヤモンドの展示コーナーのライティングがいまいちでキラキラが楽しめなかったのが残念でした。／建物の中の温度がちょうど良かったです！！／たのしいです。／楽しかった／楽しかったです！／楽しかったです3／たのしかったです！！／楽しかったです。ありがとうございました！／たのしかったです。きれいでした。／楽しめました！／単語からわからない文が多く、途中から読むのをあきらめてしまいました。もう少し簡単だとよかったと思います／チラシ当にワークショップの定員を書いてほしい

です。／展示の仕方がすばらしく、興味も深められました。他のご家族のお子さんたちも喜んでいましたよ。／展示物の轟石の産出地は枕崎町ではなく松崎町だと思います。／特になし。いつも楽しませていただいています。／特別展の価格がもう少し安いといいと思った／特別展への誘導が露骨だった／とてもよかったです／とてもいっぱいみえてよかった／とても見学がしやすく勉強になりました／とても素敵なお内容でした。国や県ごとの石や、ダイヤのカラー別など勉強になりました／とてもたのしかったです！！最高！！／とても楽しかったです2／とても楽しく見させていただきました／とても楽しめました／とても勉強になりました！／とても見やすく説明文も見やすかったです。／とても見やすく説明文も見やすかったです。よいものをみることができました。／とても面白い企画だなと思いました。目の保養になりました。／豊橋市自然史博物館大好き／トラピッチエメラルドが見られるとは思ってなかったですーありがとうございます！／どれも見ごたえがあり、楽しかった。ガチャガチャよかった。／ナイトミュージアムで懐中電灯で照らしてみる試みが面白かったです。／ナイトミュージアムとっても楽しかったです！／ナイト版はスピリチュアルな音楽くらい流してもよかったのでは／名古屋での用事を済ませ足を延ばしました。大満足です。北海道石を見てみたかったので。／ありがとうございます／初めて来たのですが、特別展だけでも楽しかったです。／初めて来館しましたが、とてもよかったです！また来たいと思います。／東三河の鉱物が良かったです。／人が解説してくれてわかりやすかった／閉館を17:00にしてほしい。16:00だと早足になってしまう／ベンチ等で座って観賞できるポイントがあるといい／ほうせきがきれいだった／宝石についていろいろなことが知れた。／宝石の色表が光があまりあたってなくて色がわかりづらいところがあったのでライトを増やして欲しかったです。／宝石を無料で見れるところにおいてほしい／ポスターが素敵で惹かれてきました！／ほのくにパスポートがあるかどうかしっかりとってほしい／ほのくにパスポートは必要です。ボランティアの方が展示物についていろいろと教えてくれて、より興味深く知ることが出来ました。尿路結石が採取時間まで書いてあるのは面白かったです。不純物があると宝

石の色が変わるというのが不思議でした。どの鉱物もとても面白くて、美しかったです。／ボランティアの方のお話も聞けて嬉しかったです。学芸員の方の解説付きツアーなどがあればより楽しめそうだと思います。／前あった魚の絵をかいて、モニターに写すのがたのしかったです。／またやってみたい／前あったポケモンなどの企画展をもっとやって欲しい。あと、あつ森などもやって欲しい。／見ていたら解説して下さってうれしかった。／ミュージアムショップを充実させてほしい／めっちゃよかったです！！／めっちゃよかったです！！／もう少し光る鉱物があればよかった／もちよっとひやしてほしい／ゆっくり見れてよかったです。／良かったです2／よかったです／ライトをもってけんがくするのが楽しかった。説明は暗いので読みづらかった／りょうがえきがほしい／良好／ワークショップ参加はできませんでしたが、ガチャガチャで小さい石が頂けたので良い思い出になりました！ありがとうございます！／解説がしっかりしていて、とても勉強になりました。特に鉱物の色と、原子の電子配列の関係について詳しく説明されていたことと、職員の方の尿路結石(!)が展示されていたのが、強く印象に残りました。ラスト近くのアメジストの巨大ドームは、素晴らしいものだったので、内側全体を見ることが難しかったので(私の背が低いからです)、少し離れた・高い位置から見られる台のようなものがあってより良かったな。と思います。全体的には、しっかり楽しめる展示で良かったです。／学芸さんの説明がわかりやすくて大変ありがたかったです。／学芸員の方が随所に説明を加えてくださったのがわかりやすかった／楽しかった！／楽しかったです。／規模の大きい鉱石が見れてよかったです。／個人蔵から他施設などの貴重な鉱石が見られて有意義でした／鉱石の展示がたくさんされており、誕生月の鉱石等、身近に感じられる物があって大変参考になった。／鉱物系のイベントはまた是非やっていただきたい／鉱物収集を趣味としておりますが、非常に素晴らしい標本が多く展示され、また来たいと思いました。特に国立科学博物館の巨大標本は上野本館でも見たことがなく、あのような標本もあったのかとびっくりしました。／高いけど、子どもの探検キットのために入ったので、良い展示だけど費用対効果は低い／思ってた以上に見応えがあって

った！／来てよかったです。

[illegible]

(2) 企画展

1) 新蔵資料／学芸員の研究成果紹介展

開催期間：令和6年4月13日（土）～6月2日（日） 44日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

概要：博新たに収蔵された資料、学芸員の最新の研究成果などを紹介。

会期中入場者数：121,546人

2) 干支展「巳」

開催期間：令和6年12月14日（土）～令和7年1月19日（日） 29日間

会場：イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

共催：浜松市博物館

概要：2025年は巳年。へびをはじめ、干支の生きものにまつわるいろいろな標本を紹介。

会期中入場者数：50,237人



(3) トピック展示

1) 総合動植物公園内で見られるセミ

開催期間：令和6年4月2日（火）～6月16日（日）、7月26日（金）～令和7年3月31日（月） 276日間

会場：ミュージアムショップ横

概要：「園内いきものガイド」で紹介しているセミの実物の展示と「園内いきものガイド」の配布。

会期中入場者数：643,498人

2) 総合動植物公園内で見られるカタツムリ

開催期間：令和6年6月18日（火）～7月19日（金） 28日間

会場：ミュージアムショップ横

概要：「園内いきものガイド」で紹介しているカタツムリの実物の展示と「園内いきものガイド」の配布。

会期中入場者数：24,450人

3) 絶滅動物園写真展

開催期間：令和6年6月29日（土）～9月29日（日） 78日間

会場：イントロホール

概要：のんほいパークで飼育されている動物のうち、絶滅の危機に瀕している種類を紹介する写真展。

会期中入場者数：190,976人



4) ラッコ

開催期間：令和7年2月1日（土）～3月31日（月・祝） 51日間

会場：イントロホール

概要：豊橋総合動植物公園で飼育していたラッコのはく製標本、骨格標本などを展示し、ラッコの生態を紹介。

会期中入場者数：120,864人

(4) 博物館のウラワザ

平成30年度の企画展で製作した博物館資料作製作業ブースを自然史スクエアに設置。月替わりで、分野ごとの資料作製作業を展示した。

日時：土・日曜日（隔週）、祝日 13:30～14:30

月	分野
4 月	植物
5～6 月	貝類
7～9 月	昆虫
10～11 月	脊椎動物
12 月	化石
1 月	魚類
2～3 月	岩石・鉱物

(5) 大型映像

1) 上映状況

①上映期間 令和6年4月2日（火）～6月16日（日）

【通常上映】

「ティラノサウルス」 3D版・2D版（35分）

「アニマルキングダム」 3D版・2D版（35分）

【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
ティラノサウルス 3D 版	800	400
ティラノサウルス 2D 版	600	300
アニマルキングダム 3D 版	800	400
アニマルキングダム 2D 版	600	300

②上映期間 令和6年10月19日（土）～令和7年2月28日（金）

【通常上映】

「T. REX」 3D版・2D版（43分）

「北極」 3D版・2D版（43分）

【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
T. REX 3D 版	800	400
T. REX 2D 版	600	300
北極 3D 版	800	400
北極 2D 版	600	300

③上映期間 令和7年3月1日（土）～令和7年3月31日（月）

【通常上映】

「おしりたんてい コズミックフロント」

2D版（25分）

「シークレット・オブ・ザ・シー」

3D版・2D版（40分）

【観覧料】

上映作品	大人(円)	小人(円)
おしりたんてい 2D 版	600	300
シークレット・オブ・ザ・シー 3D 版	800	400
シークレット・オブ・ザ・シー 2D 版	600	300

令和6年度 大型映像観覧者数（上映回数は947回）

区 分		上映(開場) 日数	観覧者 総数 (人)	会期中の 入館者数 (人) (※1)	観覧率	年間優待券 (購入) (円) (※2)	観覧料 (円)
4/2～6/16 ティラノサウルス アニマルキングダム	4月	26日間	3,698	63,122	5.9%	113,500	1,184,300
	5月	27日間	4,048	68,750	5.9%	66,000	1,293,300
	6月	14日間	2,012	24,965	8.1%	63,000	516,720
【大型映像】 前期		小計	9,758	156,837	6.2%	242,500	2,994,320
10/19～2/28 T. REX 北極	10月	11日間	1,697	21,221	8.0%	57,500	436,700
	11月	26日間	3,558	65,886	5.4%	106,000	1,145,200
	12月	24日間	1,791	29,311	6.1%	43,000	571,800
3/1～3/31 おしりたんてい シークレット・オブ・ザ・シー	1月	26日間	2,923	44,765	6.5%	85,000	984,100
	2月	24日間	2,787	38,478	7.2%	91,500	859,200
	3月	27日間	6,078	82,386	7.4%	125,000	1,596,040
【大型映像】 後期		小計	18,834	282,047	6.7%	508,000	5,593,040
合 計		205日間	28,592	438,884	6.5%	750,500	8,587,360

※1 上映していない期間を除く

※2 特別企画展準備期間の年間優待券の売上は6月、終了後の売上は10月に含める。

(6) 東三河ジオ資源活用推進事業

東三河には多くの特徴的な地形、地質が存在する。自然史博物館では、東三河8市町村と連携し、これらを保全・保護し、観光資源として生かす活動に取り組んでいる。

令和5年度から、新城市に事務局を置く「東三河ジオ資源活用推進連絡会」の名称で、東三河8市町村が連携して教育、観光の両面からジオ資源を活用する取り組みを強化した組織が発足し、事業を展開している。

活用推進連絡会では、9月1日～12月22日に「東三河ジオ巡り デジタルスタンプラリー」を開催し、令和7年1月18日にはジオワークショップ「石器をつくろう～チャートってどんな石」を開催した。また、ジオガイドの育成等に取り組んだ。

博物館独自の取り組みとしては、教育普及事業の一環としてジオツアーを2回開催した。

1) ジオツアーの開催

新たなジオのみどころの開発や、新規顧客の獲得を目的としたジオツアーを令和6年度は3回開催し、計50人が参加した。

ジオツアー「川原の石はどこから？」

講師：加藤千茶子（当館学芸専門員）

期 日：令和6年7月27日（土）

場 所：新城市、設楽町ほか

参加者：19人

内 容：豊川の川原に集まる石のルーツを探る。

ジオツアー「高級化粧品の本質を探る」

講師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、丹羽美春（当館学芸員）

期 日：令和6年8月24日（土）

場 所：東栄町

参加者：19人

内 容：化粧品などの原料となるセリサイトについて探る。

ジオツアー「東三河砂紀行」

講師：加藤千茶子（当館学芸専門員）、一田昌宏（当館主任学芸員）

期 日：令和7年1月25日（土）

場 所：田原市、豊橋市

参加者：12人

内 容：表浜の砂浜など身近な砂の世界を探る。

2) 東三河ジオ資源活用推進連絡会

第1回

期 日：令和6年5月15日（水）

場 所：新城市役所

出席職員：坂本博一

第2回

期 日：令和7年1月8日（水）

場 所：新城市役所

出席職員：坂本博一

3) ジオ資源活用推進連絡会作業部会

第1回

期 日：令和6年6月12日（水）

場 所：新城市役所

出席職員：加藤千茶子

ジオワークショップ下見

期 日：令和6年7月22日（月）

場 所：岩屋山周辺、岩崎町

出席職員：加藤千茶子

第3回

期 日：令和7年2月20日（木）

場 所：新城市役所

出席職員：加藤千茶子

4) ジオガイド運営委員会

開催期日：令和6年4月19日、5月18日（総会・見学研修）、7月18日（上級救命講習）、8月16日、10月18日、12月20日、令和7年1月17日

開催場所：新城市鳳来寺山自然科学博物館、市民
センターほうらい及び研修会現地等
出席職員：加藤千茶子

(7) ワークショップ・解説会など

地学や生物学などの自然科学に親しみ基本的な知識が得られる入門講座として、開館時から毎年開催している。令和6年度は、講演会、ワークショップ、解説会、収蔵庫見学会、名古屋大学出前授業を開催した。

1) 講演会

①バイオロギングが明らかにした海鳥や魚の面白い生態

講 師：渡辺佑基さん（総合研究大学院大学・総合進化科学研究センター教授）

期 日：令和7年1月5日（日）

場 所：自然史博物館 講堂

参加者：52人

内 容：「バイオロギング」が明らかにした海鳥や魚の興味深い話題を提供します。

2) ワークショップ

名称	期日	参加者 (人)	場所	担当学芸員
虫と遊ぼう	6/9	120	当館イントロホール	菊地波輝、長谷川道明、 当館ボランティア
結晶模型をつくろう	7/15	12	当館特別企画展示室	当館ボランティア
結晶模型をつくろう	7/19	17	当館特別企画展示室	当館ボランティア
結晶模型をつくろう	7/23	13	当館特別企画展示室	当館ボランティア
外来魚調査隊	7/24	25	豊橋市・向山大池	坂本博一
鉱物結晶模型を作ってみよう	7/25	20	当館特別企画展示室	加藤千茶子、丹羽美春
結晶模型をつくろう	7/26	15	当館特別企画展示室	当館ボランティア
砂の中から微小貝を探そう	7/31	31	当館講堂	西 浩孝
チリモン探し体験	8/1	40	当館講堂	坂本博一
アンモナイトや三葉虫のレプリカを作ってみよう	8/3	98	当館自然史スクエア	一田昌宏
虫と遊ぼう 2	8/3	46	当館イントロホール	菊地波輝、長谷川道明、 当館ボランティア
結晶模型をつくろう	8/6	19	当館特別企画展示室	当館ボランティア
結晶模型をつくろう	8/8	14	当館特別企画展示室	当館ボランティア
結晶を調べるー岩石プレパラートを作ろうー	8/8	8	当館学習室1	加藤千茶子、丹羽美春
クジラの骨を洗おう（小・中学生版）	8/9	10	当館ピロティー	安井謙介
化石クリーニング体験	8/10	10	当館学習室1	一田昌宏
小さな鉱物を探してみよう	8/11	17	当館学習室1	加藤千茶子、一田昌宏
結晶模型をつくろう	8/13	33	当館特別企画展示室	当館ボランティア

クジラの骨を洗おう（大人版）	8/16	7	当館ピロティー	安井謙介
結晶模型をつくろう	8/20	25	当館特別企画展示室	当館ボランティア
ジオツアー「高級化粧品 の正体を探る」	8/24	19	設楽町	加藤千茶子、丹羽美春
結晶模型をつくろう	9/10	6	当館特別企画展示室	当館ボランティア
身近な植物入門	10/12	6	当館周辺	稗田真也
スズメバチの巣を解体して みよう	11/24	110	当館ピロティー	菊地波輝、長谷川道明



▲砂の中から微小貝を探そう（7/31）



▲虫と遊ぼう2（8/3）

3) 解説会・収蔵庫見学会

学芸員がそれぞれの専門分野について、博物館内で行う解説会と収蔵庫見学会。申込及び参加不要。
合計 18 回開催、合計参加者数 951 人。

名称	期日	参加者（人）	担当学芸員
アンモナイトを見てみよう	4/6	43	一田昌宏
収蔵庫見学会「骨」	4/13	40	安井謙介
すきまに生える植物入門	4/14	12	稗田真也
カタツムリのひみつ	6/22	50	西浩孝
収蔵庫見学会「岩石・鉱物」	6/23	34	丹羽美春
特別企画展展示解説会	7/14	43	加藤千茶子
特別企画展展示解説会	7/15	30	加藤千茶子
アンカットダイヤモンド～人と出会った奇跡の結晶～	8/10	138	加藤千茶子
特別企画展展示解説会	8/13	72	加藤千茶子
特別企画展展示解説会	8/17	45	加藤千茶子
特別企画展展示解説会	9/7	58	加藤千茶子
特別企画展展示解説会	9/23	250	加藤千茶子

解説会「サメの歯を見てみよう」	10/13	45	坂本博一
収蔵庫見学会「昆虫」	10/19	13	菊地波輝
収蔵庫見学会「貝類」	12/1	12	西浩孝
収蔵庫見学会「植物」	12/7	4	稗田真也
展示解説会「ヘビの骨」	1/4	40	安井謙介
収蔵庫見学会「岩石・鉱物」	2/15	22	加藤千茶子



▲収蔵庫見学会「骨」(4/13)



▲解説会「サメの歯を見てみよう」(10/13)

4) 名古屋大学出前授業 in 豊橋 2024

平成26年度からあいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事業として、名古屋大学が取り組む第一線研究について紹介するサイエンス・トーク「名古屋大学出前授業 in 豊橋」を開催している。

名称	期日	参加数 (人)	講師
動物のからだを彩るしくみ	11/3	19	橋本寿史さん(リージョナルフィッシュ株式会社)
小惑星探査機はやぶさ2の冒険	11/16	34	櫻井郁也さん(名古屋大学シンクロトロン光研究センター 准教授)
昆虫ともっと小さな生き物の不思議な関係	11/23	31	土岐和多瑠さん(名古屋大学大学院生命農学研究科 講師)

5) JR ワークショップ

令和4年度からJR東海ツアーズと協働し、旅のコンテンツポータルで体験型旅行プランを造成している。

開催回数：29回

参加者数：77人

①チリモンコレクターをめざそう！ in 豊橋

市自然史博物館

講師：坂本博一(当館館長)

内容：シラスに混じって漁獲された小さな生きものを採した。また、収蔵庫見学も行った。

②太古の時代にタイムスリップ！化石クリー

ニング体験 三葉虫 ver. in 豊橋自然史博物館

講 師：一田昌宏（当館主任学芸員）

内 容：三葉虫の化石のクリーニングを体験した。

(8) 総合動植物公園関連イベント

1) ナイト ZOO

のんほいパークのナイト ZOO の開催に合わせ、常設展及び特別企画展の夜間観覧を行った。

開催期日：①ナイトミュージアムに同じ

開催時間：午後 5 時～午後 9 時

日中の開館時間：午前 9 時～午後 4 時

①ナイトミュージアム

常設展の照明を全て落とし、化石をライトアップし、懐中電灯を持って館内を探検できるイベントを開催した。

参加費：小学生以上 100 円

回数：34 回

参加者数：19,025 人

期日	有料参加者数 (人)	累計
7/20	454	454
7/21	443	897
7/27	802	1,699
7/28	275	1,974
8/2	227	2,201
8/3	447	2,648
8/4	434	3,082
8/9	230	3,312
8/10	579	3,891
8/11	1,040	4,931
8/12	862	5,793
8/13	881	6,674
8/14	898	7,572
8/15	714	8,286
8/16	665	8,951

8/17	867	9,818
8/18	571	10,389
8/23	323	10,712
8/24	634	11,346
8/25	267	11,613
9/6	142	11,755
9/7	775	12,530
9/8	393	12,923
9/13	203	13,126
9/14	694	13,820
9/15	1068	14,888
9/16	316	15,204
9/20	188	15,392
9/21	947	16,339
9/22	619	16,958
9/23	334	17,292
9/27	202	17,494
9/28	790	18,284
9/29	741	19,025

②ナイト ZOO 探検キット

動物園と自然史博物館を回りキーワードを集めるラリーイベントを開催した。

参加費：500 円

定 員：各日 500 人

③特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」

ナイト ZOO でも特別企画展を観覧できるようにした。

ナイト ZOO 期間中の特別企画展観覧者（人）

	大人	小・中学生	無料	計
7 月	905	452	450	1,807
8 月	3,521	1,639	1,269	6,429
9 月	2,808	1,146	1,496	5,450
計	7,234	3,237	3,215	13,686

2) キャンパス DAY

学生の春休み・卒業シーズンに合わせ、学生は豊橋総合動植物公園入園無料、大型映像観覧無料にした。

期間:令和7年3月1日(土)～3月31日(月)

対象:大学生(大学院生)、短大生、各種専門学校生、高校生

キャンパス DAY 大型映像観覧者:337人

(9) 第20回自然史博物館自由研究展

生物や地学をテーマにした市内の小・中学生の優れた自由研究作品を表彰・展示するため、平成17年度より開催。賞の選考は、児童・生徒が夏休みの課題として学校に提出した自由研究の中から優秀作品を各校が選出(学校規模により各校3～4点)。それを自然史博物館の学芸員と市内小中学校教員から構成される研究委員会の審査により各賞を選考する。

開催期間:令和6年10月26日(土)

～11月24日(日)

表彰式・優秀作品発表会:令和6年11月2日(土) 13:00～14:00

会場:イントロホール、自然史スクエア他
応募総数:173点(小学校49校130点、中学校18校43点)

※市内小中学校各校から3点以内を選抜して応募。ただし小学校24クラス以上、中学校18クラス以上の場合は4点以内とした。

<入賞作品>

○最優秀賞

【小学生】

栄小学校 6年 浅野貴嗣

「柿渋で大切な米を虫から守れ！」

【中学生】

本郷中学校 2年 稲田 凌

「オカヤドカリVI オカヤドカリの生存に必要なものとは」

○優秀賞

【小学生】

牛川小学校 6年 平尾知士

「イモムシの観察 Part 4 チョウの越冬 アサギマダラは最低何度までたえられるのか」

嵩山小学校 2年 河合匠登

「岩田うんどう公園のトンボ」

八町小学校 3年 杉浦琳加

「じいじの魔法の薬 アロエの不思議」

【中学生】

豊岡中学校 3年 鈴木朱音

「アリの研究 PART 7 アリには何が見えてるの？」

○奨励賞

【小学生】

花田小学校 3年 西山彩葉

「きょうりゅうと鳥のほねのたびへ レッツゴー ほねをくらべる パート2」

谷川小学校 5年 石田彩海

「カイコとクワコのちがいの観察」

花田小学校 4年 藤城波瑠

「家の周り等のざっ草調べPart 3」

栄小学校 5年 白井楓花

「普通のお米もつぶせば「もち」になるか」

高師小学校 2年 小野夏寧

「ミミズのいる土はえいようがある？ミミズのいるプランターとミミズのいないプランターの植物の成長をくらべよう」

松葉小学校 4年 福原さやの

「豊橋公園と豊川遊歩道にいるカニの活動について」

吉田方小学校 5年 前田紗椰

「アマガエルの体色はどのように変化するの？」

【中学生】

東陵中学校 1年 石井瑞輝

「浜名湖の貝殻の分布」

○入選

【小学生】

飯村小学 5年 星 淳登

「田原市高松海岸の渥美層群で発見した化石についての研究」

八町小学校 5 年 渥美竹尋

「微生物と水質の関係を調べよう」

嵩山小学校 6 年 荒木彩奈

「水をはじく葉っぱの違いとその特徴」

高根小学校 3 年 小野陽菜梨

「ひまりのひまわり大研究」

岩西小学校 4 年 吉岡慶真

「カマキリはたくさん食べると早く大きくなれるのか？」

玉川小学校 5 年 佐野寛太

「雨・川・土の pH 調査」

八町小学校 4 年 池田めい

「うり坊の骨格標本を作ろう」

細谷小学校 5 年 丸山 奏

「カブトムシの観察」

二川南小学校 5 年 紅林菜子

「ロングキックについての研究」

芦原小学校 4 年 佐藤壱星

「カイコのまゆから糸をとってみよう」

【中学生】

北部中学校 1 年 小原晴臣

「テナガエビがたくさん採れる条件はどのようなものか」

二川中学校 2 年 紅林琉奈

「ナミアゲハは青色が好き?!」

石巻中学校 2 年 一木 暖友

「住宅に飛んでくる クワガタ、カブトムシの数 Part 3 [2024]」

豊岡中学校 2 年 大河原羽南

「炭酸が骨に与える影響」

(10) 自由研究相談

開催期間：夏休み期間

内 容：事前申込みを受けた小・中学生を対象に担当分野の学芸員が自由研究のテーマや方法について指導。

参 加 者：24 件 53 人

(内訳)

分野	件数	人数
化石	2	7
岩石	6	12
昆虫	2	2
貝類	4	10
魚類	2	4
脊椎動物	3	7
その他	3	7
テーマ未定	2	4
計※	24	53

※複数分野にまたがる質問があったため、集計すると実際の件数、人数より多くなっている。

(11) 市民からの質問等対応

自然史博物館では、来館、電話、メール等による市民からの質問等について学芸員が対応している。令和 6 年度の内訳は以下のとおり。

分野	件数
化石	33
地質岩石	13
昆虫	13
貝類	16
魚類	0
脊椎動物	18
植物	0
その他	4

(12) 小中高等学校等の学習支援

1) 標本貸出セット

平成 16 年度から「標本貸出セット」を整備し、学校等への貸出を行っている。内容は、以下の 5 つで、それぞれラベルや解説などの資料も添付している。館外貸出は原則、市内小中学校とし、館内での利用は子どもを主体とする 1 クラス程度までの団体としている。また、学芸員が行う出前授業などにも積極的に利用している。令和 6 年度の館外貸出は 10 回 469 人、館内利用は 3 回 144 人であった。

化石：古生代～新生代の化石(10 セット)、化石レプリカ製作用型 4 種 (20 セット)
脊椎動物：肉食と草食動物の頭骨標本 3 種 (10 セット)、ネコ全身骨格標本 (1 セット)、動物の歯レプリカ作製用型 (20 セット)

ドングリ：ブナ科植物 6 種のさく葉および堅果標本

昆虫：昆虫標本 3 種 (5 セット)、国語の教科書に登場する昆虫 (3 セット)

岩石：東三河地域の堆積岩 10 種 (10 セット)、豊川流域の岩石 10 種 (5 セット)、火山灰観察セット (1 セット)

標本貸出セット実績① 館外貸出

期間	利用者	内容	人数
5/10-5/21	五並中学校	頭骨セット (ネコ・ウサギ・ヌートリア)	32
5/26-6/1	岡崎市立翔南中学校	頭骨標本 (ネコ、ウサギ)	210
5/29-6/7	豊小学校	昆虫標本 (3 種)	57
9/28-10/5	豊橋市理科学研究部 (子どものための科学展)	化石レプリカ製作用型 (4 種)	10
10/28-11/3	豊橋市理科学研究部 (子どものための科学展)	化石レプリカ製作用型 (4 種)	70
11/30-12/5	津田小学校	化石レプリカ製作用型 (アンモナイト・三葉虫)	20
12/5-12/20	津田小学校	化石レプリカ製作用型 (3 種)	3
12/7-12/13	老津小学校	化石レプリカ製作用型 (4 種)	28
2/4-2/12	下地小学校	化石レプリカ製作用型 (3 種)	21
3/2-3/10	谷川小学校	化石レプリカ製作用型 (3 種)	18

標本貸出セット実績② 館内利用 (出前授業など学芸員が館外で解説に使用したものも含む)

期日	利用者	内容	人数
6/20	松葉小学校	化石レプリカ製作用型 (3 種)	25
9/19	岩西小学校	豊川流域の岩石類	89
11/14	松葉小学校	化石レプリカ製作用型 (3 種)	30

2) 職場体験学習等

主に中学2年生を対象に行われる職業体験学習として 12 校から 12 人を受入れた。博物館の業務概要及び学芸員の仕事について説明した。

期間	学校名	人数
6/5～7	岡崎市立竜南中学校	1
5/28～30	羽田中学校	1
5/28～30	二川中学校	1

6/13～14	五並中学校	1
9/10～9/12	豊川市立西部中学校	1
10/2～3	岡崎市立東海中学校	1
10/16～18	高豊中学校	1
10/22～24	豊城・豊岡中学校	2
11/6～8	本郷中学校	1
11/26～28	高師台中学校	1
11/26～28	吉田方中学校	1

3) わくわく体験活動

市内の小・中学校が、教育委員会の計画に基づいて行っている学習（小学校4年生対象）の一環で、当館の見学が選択として取り入れられている。見学にあたっては、各学校で計画を立て、学習の観点をもって実施している。常設展

見学のほか、希望により大型映像・特別企画展の観覧、収蔵庫・標本処理室等の学芸員による案内も行っている。

- ・参加校数：9校
- ・参加児童数：681人

4) 高等学校・大学等の学習利用

期日	利用者	内容等	人数
5/25	愛知教育大学理科教育講座	施設見学・学芸員によるレクチャー	5
8/20	名古屋市立向陽高等学校	スーパーサイエンスハイスクール（SSH）連携講座	23
11/2	人間環境大学環境科学部	博物館の社会的役割や調査研究事例の紹介	64
12/19	専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー	学芸員業務を中心にした骨格標本や各生体の違いについて。企画展や展示の工夫	25

5) 授業・学習支援センターへの協力

子どもたちの調べ学習や教師の授業づくりをサポートするために市教育委員会学校教育課が設置している「授業・学習支援センター」の活動に協力した。自然史博物館内にも、自然科学関連の書籍が充実した図書コーナー「山福文庫」が設置されており、配架図書の選定に協力した

7/27	ジオツアー補助
7/28	来館者動線準備・調査
7/30	昆虫実習・化石実習
7/31	ワークショップ準備・脊椎動物実習
8/1	ワークショップ準備・補助
8/2	来館者動線調査・まとめ・発表

(13) 博物館実習生等の受入れ

1) 令和6年度博物館実習

①実習生（4人）

石田 迅徹さん（中部大学）
伊藤 りこさん（名古屋造形大学）
小林 稜さん（愛知大学）
古澤 玲奈さん（岐阜大学）

②実習日程・内容

期日	内容
7/26	オリエンテーション、特別企画展展示概論、博物館展示概論、館内展示レクチャー、博物館資料保存概論

2) 大学の博物館学関連実習等

①名城大学

月 日：令和6年8月7日（水）
内 容：博物館実習の見学実習
参加者：37人

②東海大学

月 日：令和6年10月31日（木）
内 容：博物館実習の見学実習
参加者：24人

(14) インターンシップの受入れ

①氏 名：村田隼渉さん

所 属：愛知大学経営学部3年
期 間：令和6年8月6日（火）～

- 令和6年8月10日(土)
- ②氏 名：堀江七海さん
所 属：愛知大学人法学部3年
期 間：令和6年8月6日(火)～
令和6年8月10日(土)
- ③氏 名：鈴木梓彩さん
所 属：愛知大学地域政策学部3年
期 間：令和6年8月11日(日)～
令和6年8月15日(木)
- ④氏 名：藤井亮太さん
所 属：愛知大学経済学部3年
期 間：令和6年8月16日(金)～
令和6年8月21日(水)
- ⑤氏 名：中平夢乃さん
所 属：名古屋学院大学法学部3年
期 間：令和6年8月16日(金)～
令和6年8月21日(水)
- ⑥氏 名：石川菜桜さん
所 属：豊橋創造大学短期大学部1年
期 間：令和6年8月22日(木)～
令和6年8月27日(火)
- ⑦氏 名：大竹 光さん
所 属：神奈川大学法学部3年
期 間：令和6年8月22日(木)～
令和6年8月27日(火)
- ⑧氏 名：内田大和さん
所 属：愛知大学文学学部3年
期 間：令和6年8月28日(水)～
令和6年9月1日(日)
- ⑨氏 名：鈴木悠衣名さん
所 属：東京農業大学農学部3年
- 期 間：令和6年8月28日(水)～
令和6年9月1日(日)
- ⑩氏 名：大石聖也さん
所 属：愛知大学地域政策学部3年
期 間：令和6年9月4日(水)～
令和6年9月8日(日)
- ⑪氏 名：小野良快斗さん
所 属：愛知大学文学学部3年
期 間：令和6年9月4日(水)～
令和6年9月8日(日)
- ⑫氏 名：田代真愛さん
所 属：豊橋創造大学短期大学部1年
期 間：令和6年9月12日(木)～
令和6年9月16日(月)
- ⑬氏 名：松本有世さん
所 属：名古屋大学文学部3年
期 間：令和6年9月12日(木)～
令和6年9月16日(月)
- ⑭氏 名：近田早夕心さん
所 属：豊橋創造大学短期大学部1年
期 間：令和6年9月19日(木)～
令和6年9月23日(月)
- ⑮氏 名：中川理央さん
所 属：名城大学農学部3年
期 間：令和6年9月19日(木)～
令和6年9月23日(月)
- ⑯氏 名：一宮 豪さん
所 属：愛知大学地域政策学部3年
期 間：令和7年2月18日(火)～
令和7年2月22日(土)

(15) 出版活動

令和6年度に自然史博物館が刊行した出版物は、以下のとおりである。

書名・名称	版・頁	部数	発行年月日	配布先	内容等
豊橋市自然史博物館年報第36号	A4 61 頁	—	6.7.25	ホームページ PDF 公開	年間活動報告
豊橋市自然史博物館研究報告 第35号 (ISSN 0917-1703)	A4 52 頁	500	7.3.12	関係機関	研究報告・論文

第38回特別企画展「キセキの結晶・鉱物」解説書	A4 56 頁	700	6.7.9	関係機関・一般 (700 円)	特別企画展の 解説書
-------------------------	---------	-----	-------	--------------------	---------------

(16) 連携・共催事業等

1) 名古屋芸術大学との連携協定

平成 26 年度に名古屋芸術大学と締結した連携協定に基づき、令和 6 年度は下記の連携事業を行った。

①博物館職員による講義

- ・小学校教員養成科目「理科指導法」での講義
期 日：令和 6 年 6 月 11 日（火）
場 所：名古屋芸術大学
講 師：安井謙介（当館主任学芸員）

- ・小学校教員養成系科目「理科」での講義
期 日：令和 6 年 11 月 12 日（火）
場 所：名古屋芸術大学
講 師：安井謙介（当館主任学芸員）

②特別企画展 PR 用展示模型製作・展示

展示期間：令和 6 年 7 月 12 日（金）～9 月 23 日（日）

場 所：豊橋市自然史博物館

内 容：芸術学部講師の加藤真浩さん監修のもと、芸術学部学生 2 名が作製した鉱物模型を展示。

③芸術学部芸術学科音楽領域の学生によるミュージアムコンサート

期 日：令和 6 年 12 月 7 日（土）

会 場：自然史スクエア

内 容：4 名のサクソフォン奏者による演奏会

参加者：165 人

2) あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

主催：国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

※東海地方の大学、研究機関、博物館 27 機関が参加（令和 7 年 2 月現在）

- ・夏休みあいちサイエンスフェスティバル

2024 期間中（令和 6 年 7 月 20 日～9 月 1 日）の自然史博物館行事を参加イベントとして登録

- ・あいちサイエンスフェスティバル 2024 期間中（令和 6 年 9 月 21 日～11 月 24 日）の自然史博物館行事を参加イベントとして登録
- ・「名古屋大学出前授業 in 豊橋」の開催（科学教育センターと共同開催）

3) 大型植物標本展示

協 力：武田薬品工業株式会社京都薬用植物園
期 日：令和 6 年 8 月 9 日（金）～9 月 29 日（日）

場 所：豊橋市自然史博物館

内 容：シヨクダイオオコンニャクの開花状態の腊葉標本を展示

4) 企画展「干支展 巳」

協力：浜松市博物館

会場及び展示期間：

- ・豊橋市自然史博物館
令和 6 年 12 月 14 日（土）～令和 7 年 1 月 19 日（日）
- ・浜松市博物館
令和 7 年 1 月 25 日（土）～3 月 9 日（日）
- ・展示数
133 点

5) とよはし科学月間

11 月を「とよはし科学月間」として、本市の科学教育関連施設、高校、大学及び企業などが連携して、科学に関する様々な普及イベントを開催し、本市の科学教育の推進に努めた。

参加施設：豊橋市自然史博物館、豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館、豊橋科学技術大学など

期間中の自然史博物館開催イベント：

- (1) 自然史博物館自由研究展
- (2) スズメバチの巣を解体してみよう
- (3) 名古屋大学出前授業 ① ② ③

内 容：来館者がスタンプラリーを実施。

(17) 講師・委員の派遣等

1) 出前授業

原則として市内の小・中学生を対象に、学校からの要請を受け、学芸員を派遣し授業を行っている。令和6年度はのべ17校で33時限実施し、857人が受講した。

6) AEL ネット環境学習スタンプラリー

主 催：愛知県環境学習施設等連絡協議会

開催期間：令和6年6月21日（金）～令和7年2月23日（日・祝）

令和6年度出前授業の実施状況（時間延長した授業も1時限として集計）

No	学校名	学年	人数	タイトル	時限数	実施日	担当学芸員
1	五並中学校	1	34	無脊椎動物の体のつくり	1	5/28	西
2	大清水小学校	3	47	身近な昆虫の観察	2	6/13	長谷川 菊地
3	豊小学校	3	65	昆虫のからだのつくりと昆虫のすみか	2	7/2	菊地
5	杉山小学校	1	29	身近な昆虫の観察	1	9/20	長谷川
6	津田小学校	4	20	動物の体のつくりとはたらき	1	9/27	安井
7	本郷中学校	3	185	豊橋市内の外来魚	5	10/4	坂本
8	大清水小学校	4	47	身近な昆虫の観察	1	10/8	菊地
9	下地小学校	1	43	身近な昆虫の観察	2	10/11	長谷川
10	下地小学校	1・2	88	ダンゴムシのはなし	1	10/25	西
11・12	小沢小学校 細谷小学校	1・2	50	どんぐりについて	1	10/29	稗田
13	石巻小学校	4	32	「神の郷 石巻」のルーツを探れ！～ 石巻マイマイのひみつ	4	12/17	西
14	就労支援イン クル		15	絶滅の恐れのある愛知県の動物	1	2/7	長谷川

2) 講義・講演

No	タイトル	依頼元	期日	人数	担当学芸員
1	理科教員養成授業講義	名古屋芸術大学	6/11	25	安井
2	大学院生への研究指導	名古屋市立大学	6/12	4	長谷川
3	ホテルの生態と観察会	西郷小学校	6/4	30	菊地
4	「おもしろ学校」講演	アソシア志友館	8/3	23	安井
5	とよはし GIGA スクール	教育会館	7/16	1939	加藤
6	トヨッキースクール二川南校区	二川南校区	8/8	37	加藤・丹羽

7	名古屋市立向陽高校 SSH 講義	名古屋市立向陽高校	8/20	23	安井
8	「おもしろ学校」館内案内	アソシア志友館	9/21	11	安井
9	まちなか図書館トークイベント	まちなか図書館	9/28	35	安井
10	理科教員養成授業講義	名古屋芸術大学	11/12	14	安井
11	令和6年度外来種対策研修会 (第1回・実地編)	愛知県環境局環境政策部自然環境課	12/12	28	稗田
12	図書館教養講座「知られざる豊橋の宝物、カタツムリ」	愛知県立豊橋東高等学校	12/18	54	西
13	学外授業	ルネサンス・ペット・アカデミー	12/19	26	安井
14	博学連携企画公開シンポジウム 「鯨類のストランディングー大学・博物館・水族館との連携による調査とその意義」	三重大大学鯨類研究センター	2/22	100	安井
15	まちなか図書館トークイベント	まちなか図書館	3/2	35	一田
16	日本野生動物医学会 2024WEP 博物館コース	日本野生動物医学会	3/2～3/4	20	安井

3) 委員等の委嘱、派遣等

①科学教育推進委員会

委 員：西 浩孝、佐原立樹

期 日：令和6年5月24日（金）

令和6年6月28日（金）

令和6年9月6日（金）

令和6年11月29日（金）

場 所：視聴覚教育センター

②あいちサイエンスフェスティバル 2024 実行

委員会

委 員：安井謙介、丹羽美春

期 日：令和6年6月5日（水）

場 所：リモート会議

期 日：令和7年3月6日（木）

場 所：リモート会議

③豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会委員

委 員：長谷川道明

期 日：令和6年7月3日（水）

場 所：豊橋市役所

期 日：令和6年12月20日（金）

場 所：豊橋市役所

④愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会

委 員：長谷川道明

期 日：令和7年3月26日（水）

場 所：愛知県庁

(18) ふるさと寄附体験型返礼品

1) 自然史博物館実施

豊橋市のふるさと寄附の体験型返礼品として、自然史博物館では令和元年より「化石クリーニング体験」「ジオードクラック体験」を実施している。令和6年度からは「恐竜の調べ方を体験！恐竜学者になろう!!」も開始。令和6年度の申込数、実施数は以下の通り。

①化石の調査研究を体験「化石クリーニング体験」

内容：専用の機器を使って、三葉虫などの化石を岩石の中から取り出すクリーニング作業を学芸員とともに実施。クリーニングした化石は持ち帰ることができる。体験チケットの有効期限は1年。

担当学芸員：一田昌宏

※受付数：10件 申込数：9件 実施数：8人

②収蔵庫ガイド

※実施数：12件 参加者数：32人

③ミクロの世界の観察

※実施数：2件 参加者数：9人

②鉱物の調査研究を体験「ジオードクラック体験」

内容：専用の機器を使って、学芸員の指導の下、ジオード（晶洞）を割って、中に形成された水晶を取り出す体験。晶洞は持ち帰ることができる。体験チケットの有効期限は1年。

担当学芸員：加藤千茶子・丹羽美春

※受付数：10件 申込数：9件 実施数：10人

③恐竜の調べ方を体験！恐竜学者になろう!!

内容：学芸員と一緒にスピノサウルスのレプリカ標本を恐竜学者が実際に行っている方法で調べ、恐竜研究の一端を体験。また、ティラノサウルスの歯のレプリカを自分で作り、持ち帰ることができる。体験チケットの有効期限は1年。

担当学芸員：安井謙介

※受付数：13件 申込数：13件 実施数：13人

2) 豊橋総合動植物公園実施

豊橋市が行っている、ふるさと寄附の体験型返礼品として、のんほいパークでは、のんほいパーク満喫『のんほいサーキットとバックヤードツアー』セット、『園内を巡る！セグウェイとバックヤードツアー』セットを実施している。令和6年度の自然史博物館実施数は以下の通り。

①常設展ガイド

※実施数：2件 参加者数：6人

3. 調査研究活動

(1) 令和6年度博物館職員の学術活動等

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

坂本博一（館長：魚類）

調査研究の主なテーマ

- ・三河地方の魚類相

令和6年度の調査研究テーマ

- ・豊橋市内のため池におけるブルーギルの定着と在来種への影響について
- ・豊橋市内ため池における魚類生息状況
- ・愛知県で水揚げされる板鰐類
- ・愛知県近海産の深海性魚類
- ・東三河沿岸における魚類仔稚魚の食性

1) 論文

(査読なし)

- ①西 浩孝・坂本博一, 2025. 豊橋市の中浜池と滝ノ谷池で確認された淡水動物. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35): 7-12.

2) 普及書等

なし

3) 学会発表等

なし

4) 学会、研究会等への参加

(※公務による出張、参加のみ掲載)

なし

5) 調査研究に係る出張

(※公務による出張、参加のみ掲載)

なし

加藤千茶子（学芸専門員：岩石・鉱物）

調査研究の主なテーマ

- ・郷土の鉱物岩石相
- ・東三河のジオ資源に関する普及事業の開発

令和6年度の調査研究テーマ

- ・豊川流域の岩石分布について
- ・東三河のジオ資源に関する普及事業の開発

1) 論文

なし

2) 普及書等

- ①加藤千茶子, 2024. 第37回特別企画展「キセ

キの結晶☆鉱物」, 56p.

3) 学会発表等

なし

4) 学会、研究会等への参加

- ①日本鉱物科学会 2024 年年会・総会

期日：令和6年9月12日（木）～9月14日（土）

場所：名古屋大学

5) 調査研究に係る出張

(※公務による出張、参加のみ掲載)

なし

安井謙介（主任学芸員：脊椎動物）

調査研究の主なテーマ

- ・日本列島の哺乳動物相の変遷史
- ・豊橋周辺の遺跡産出動物遺体の動物考古学的研究
- ・現生脊椎動物の比較形態学的研究
- ・ストランディング及び海洋漂着物に関する研究とその展示・教育普及活動への活用

令和6年度の調査研究テーマ

- ・豊橋市周辺から産出する更新世哺乳類化石について
- ・東三河地域の遺跡産出の動物遺体について
- ・渥美半島にストランディングする脊椎動物に関する基礎的調査
- ・日本沿岸の漂着物の動向に関する基礎的研究
- ・東三河地方で得られた脊椎動物資料に関する市民への情報発信

1) 論文

(査読あり)

- ①Okamura, T, Ashley R. Smith, A, R, Mikami, T, Nishimura, F, Shirakata, C, Yasui, K, Asakawa, S and Yoda, K, 2024. Three-Dimensional Vascular Structure of Caudal and Dorsal Fins of a Dwarf Sperm Whale. Ecology and Evolution.

<https://doi.org/10.1002/ece3.70727>

(査読なし)

- ②安井謙介, 2025. 見丁塚遺跡第6次発掘調査

に伴い出土した獣骨及び人骨. 豊橋市埋蔵文化財調査報告書第 164 集 市内遺跡発掘調査—令和 4 年度—: 22-24, 図版 1

2) 普及書等

- ①安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (110)「新蔵資料紹介」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 589 : 5.
- ②安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (111)「学芸員も頑張ります」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 590 : 5.
- ③安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (112)「怪我の功名?」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 591 : 5.
- ④安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (113)「研究大会 (学会) に参加してきました」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 592 : 5.
- ⑤安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (114)「房総の山で海鳥と海獣を調べる」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 593 : 5.
- ⑥安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (115)「夏の思い出」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 594 : 5.
- ⑦安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (116)「取り越し苦労」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 595 : 5.
- ⑧安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (117)「新たな潮流」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 596 : 5.
- ⑨安井謙介, 2024. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (118)「感謝の念」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 597 : 5.
- ⑩安井謙介, 2025. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (119)「無くても大丈夫」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 598 : 5.
- ⑪安井謙介, 2025. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (120)「カモとラッコの共通解」. このはずく (東三河野鳥同好会会報), 599 : 5.
- ⑫安井謙介, 2025. 或る博物館学芸員のたわい無い話 (121)「今年もクジラ!」. このはずく (東

三河野鳥同好会会報), 600 : 5.

- ⑬安井謙介, 2025. 豊橋へおいでん! ~日本セトロロジー研究会第 35 回大会を豊橋市自然史博物館で開催します!! ~. セトケンニューズレター, (45) : 1-3.

3) 学会発表等

- ①安井謙介. 豊橋市自然史博物館所蔵の飼育個体由来骨格標本について. ホネホネサミット 2024. 2024 年 10 月 19-20 日, 静岡市.
- ②安井謙介. 渥美半島におけるストランディングについて. 口頭発表. 博学連携企画 公開シンポジウム 鯨類のストランディング—大学・博物館・水族館との連携による調査とその意義. 2025 年 2 月 22 日, 三重県総合博物館.
- ③安井謙介. 愛知県 (渥美半島) における鯨類のストランディングについて. 日本野生動物医学学会 2024WEP 博物館コース. 2025 年 3 月 2-4 日, 休暇村伊良湖.
- ④スミスアシュレイ梨花・岡村太路・三上智之・西村双葉・白形知佳・安井謙介・浅川修一・依田 憲. 血管構造の可視化から探るオガワコマッコウの尾鰭・背鰭における熱交換機構の意義. 口頭発表. 日本生態学会第 72 回全国大会. 2025 年 3 月 15-18 日, 札幌.

4) 学会、研究会等への参加

- ①日本セトロロジー研究会第 34 回大会
期日: 令和 6 年 6 月 22 日 (土) ~6 月 23 日 (日)
場所: 土佐西南大規模公園ふるさと総合センター
- ②ホネホネサミット 2024@しずおか
期日: 令和 6 年 10 月 19 日 (土) ~10 月 20 日 (日)
場所: 清水マリンビル

5) 調査研究に係る出張

- ①豊橋市トラ遺存体調査
期日: 令和 6 年 5 月 9 日 (木)
場所: 学校法人清水学園 (栃木県佐野市)
- ②海洋漂着物調査
期日: 令和 6 年 7 月 16 日 (火) ~7 月 19 日

(金)

場所：千葉県（富津市・君津市・南房総市・館山市）

③海洋漂着物及び第四紀哺乳類化石の調査

期日：令和7年2月17日（月）～2月20日（木）

場所：沖縄本島

④トラ化石等調査

期日：令和7年3月17日（月）～3月18日（火）

場所：国立科学博物館

西 浩孝（主任学芸員：貝類）

調査研究の主なテーマ

- ・陸産貝類の形態の多様化と系統分類
- ・中部地方の貝類相
- ・三河地方の無脊椎動物相
- ・博物館資料の情報公開

令和6年度の調査研究テーマ

- ・ナメクジ類の多様化と進化
- ・東海地方・宮崎県の貝類相
- ・豊橋市周辺のため池における淡水生貝類の生息状況
- ・三河地方の無脊椎動物相

1) 論文

(査読なし)

- ①早瀬善正・木村昭一・西 浩孝・岩田明久・守谷茂樹・中井正輝, 2024. 小佐川河口（愛知県南知多町豊浜）の潮間帯貝類相. かきつばた, (49) : 1-5.
- ②早瀬善正・西 浩孝・岩田明久・守谷茂樹・川瀬基弘, 2024. 三重県大紀町阿曾石灰岩地の陸産貝類. かきつばた, (49) : 6-14.
- ③西 浩孝・早瀬善正・岩田明久, 2024. 篠立の風穴（三重県いなべ市）の貝類. かきつばた, (49) : 27-29.
- ④早瀬善正・岩田明久・西 浩孝・木村昭一, 2024. 篠立の風穴（三重県）で確認されたヒメコハク近似種. かきつばた, (49) : 30-34.
- ⑤西 浩孝・西 邦雄, 2024. 宮崎県南部岩礁海

岸のウミウシ類. 九州の貝, (102) : 1-12.

- ⑥西 浩孝・坂本博一, 2025. 豊橋市の中浜池と滝ノ谷池で確認された淡水動物. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 7-12.
- ⑦藤浦千歳・西 浩孝, 2025. 岐阜県大垣市で確認されたカタマメマイマイ. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 13-16.
- ⑧川瀬基弘・横山悠理・松原和純・西 浩孝・横井敦史・熊澤慶伯, 2025. 愛知県および岐阜県に棲息する *Cristariini* カラスガイ族（ドブガイ類）の種多様性. なごやの生物多様性, 12 : 201-212.

2) 普及書等

- ①西 浩孝, 2024. 豊橋市自然史博物館に所蔵されている阪南市産エンドウマイマイ. 柏尾翔・上地健琉（編）. 泉州の陸淡水産貝類図鑑. きしわだ自然友の会・きしわだ自然資料館, 岸和田, p. 101.

3) 学会発表等

- ①早瀬善正・西 浩孝・岩田明久, 2024年10月 三重県南部の陸貝調査2（速報）. 名古屋貝類談話会. 2024年11月10日.
- ②西 浩孝. 高山帯のナメクジについて. 名古屋貝類談話会. 2024年12月08日.
- ③西 浩孝. 軟体動物多様性学会・企画展「大阪湾のウミウシ」の報告. 2025年3月16日.

4) 学会、研究会等への参加

- ①日本貝類学会令和6年度大会（大阪）
期日：令和6年4月13日（土）～4月14日（日）
場所：大阪市立自然史博物館

5) 調査研究に係る出張

- ①貝類系統解析用調査
期日：令和6年9月3日（火）～9月5日（木）
場所：長野県安曇野市、大町市、松本市、岐阜県高山市
- ②貝類系統解析用調査
期日：令和6年9月25日（水）～9月27日（金）
場所：富山県中新川郡立山町
- ③貝類系統解析用調査

期日：令和6年10月8日（火）～10月10日（木）

場所：長野県伊那市・山梨県南アルプス市

一田昌宏（学芸員：古生物）

調査研究の主なテーマ

- ・飛騨外縁帯及び黒瀬川帯産出化石の古生物学的研究
- ・付加体及び付加体中の微化石に関する研究
- ・収蔵資料の効果的な利用に資するシステムの構築
- ・異常巻紡錘虫の生態学的研究

令和6年度の調査研究テーマ

- ・一の谷より産出した珪化紡錘虫類 Hidaella の3D解析
- ・滋賀県多賀町権現谷の珪化化石の3D解析
- ・ジュラ紀付加体中の重力流起源の炭酸塩堆積物（岐阜県、静岡県）
- ・化石標本のリスト化及び収蔵庫2内での電子地図作製
- ・収蔵用コンテナ及び資料箱のサイズの多様化と収蔵空間の節約
- ・Nipponitella の生息姿勢及び堆積環境推定

1) 論文

（査読あり）

- ①唐沢與希・一田昌宏・御前明洋, 2025. 北海道三笠市の幾春別川水系菊面沢支流におけるサントニアン階より下位を示す軟体動物化石の産出. 三笠市立博物館紀要, (28), 1-13.

2) 普及書等

なし

3) 学会発表等

なし

4) 学会、研究会等への参加

（※公務による出張、参加のみ掲載）

なし

5) 調査研究に係る出張

- ①古生代化石に関する野外調査

期日：令和7年2月3日（月）～2月6日（木）

場所：沖縄県国頭郡本部町

丹羽美春（学芸員：岩石・鉱物）

調査研究の主なテーマ

- ・中央構造線沿いに分布する断層岩の変形履歴等の解明
 - ・東三河の地質と産出する岩石・鉱物について
- 令和6年度調査研究テーマ
- ・東三河の中央構造線の構造岩石学的研究

1) 論文

（査読あり）

- ①Niwa, M., Nishimura, T. & Michibayashi, K. 2025. A new finding of mylonite near the Median Tectonic Line crossing the Sakurabuchi park in Shinshiro City, Aichi Prefecture. Journal of Mineralogical and Petrological Sciences, 120, (1): 231015b.

2) 普及書等

なし

3) 学会発表等

- ①丹羽美春, 道林克禎, 谷 健一郎, 西村拓真,. 愛知県新城地域の中央構造線沿いに分布する領家帯マイロナイトの構造岩石学的特徴. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会. ポスター発表. 2024 年 5 月 30 日, 幕張メッセ.
- ②丹羽美春, 道林克禎, 谷 健一郎, 西村拓真. 愛知県新城地域の中央構造線沿いに分布する領家帯マイロナイトの構造岩石学的特徴. 一般社団法人日本鉱物科学会 2024 年年会・総会. 口頭発表. 2024 年 9 月 12 日, 名古屋大学.

4) 学会、研究会等への参加

- ①日本地球惑星科学連合 2024 年大会

期日：令和6年5月30日（木）

場所：幕張メッセ

- ②日本鉱物科学会 2024 年年会・総会

期日：令和6年9月12日（木）～9月14日（土）

場所：名古屋大学

5) 調査研究に係る出張

- ①東三河の中央構造線調査

期日：令和6年5月22日（水）

場所：新城市桜淵県立自然公園付近および名古屋

屋大学

②東三河の中央構造線調査

期日：令和7年2月20日（木）

場所：新城市桜淵県立自然公園付近および名古屋大学

③東三河の中央構造線の断層岩について研究打合せ等

期日：令和7年3月25日（火）

場所：名古屋大学

稗田真也（学芸員：植物）

調査研究の主なテーマ

- ・東三河地方の在来植物相と地域植物誌
- ・日本の外来植物相
- ・侵略的外来種的生活史・管理についての研究

令和6年度の調査研究テーマ

- ・地域の植物相・植物誌調査
- ・ヒガタアシなど早期防除調査

1) 論文

なし

2) 普及書等

なし

3) 学会発表等

なし

4) 学会、研究会等への参加

①日本植物分類学会第24回大会

期日：令和7年3月8日（土）～3月10日（月）

場所：高知大学朝倉キャンパス

5) 調査研究に係る出張

①オオバナミズキンバイ現地調査

期日：令和6年9月19日（木）～9月20日（金）

場所：桑名市

②令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年1月30日（木）

場所：神奈川県立生命の星・地球博物館

③令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年2月11日（火）～2月12日（水）

場所：相模原市立博物館および東京都立大学

④令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年2月18日（火）

場所：神奈川県立生命の星・地球博物館

⑤令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年2月27日（木）～2月28日（金）

場所：三重県立総合博物館および津市・鈴鹿市、竹中大工道具館

⑥令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年3月12日（水）～3月13日（木）

場所：京都大学総合博物館

⑦令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年3月17日（月）～3月20日（木）

場所：市川市立自然博物館および市川市、千葉県立中央博物館

⑧令和7年度特別企画展開催準備

期日：令和7年3月27日（木）～3月28日（金）

場所：東京大学総合研究博物館および国立科学博物館筑波実験施設

菊地波輝（学芸員：昆虫）

調査研究の主なテーマ

- ・ヒメバチ科の分類・系統学的研究
- ・寄生蜂と寄主の多様性解明
- ・表浜の海浜性ハチ類の分布

令和6年度の調査研究テーマ

- ・東海地方の昆虫相の解明
- ・東海地方のクチナガハバチ属の分布と採集方法の確立

1) 論文

（査読あり）

①Hsuan-Pu Chen, Namiki Kikuchi, Shiuh-Feng Shiao, 2024. Discovery of a new *Pseudalomya* Telenga, 1930 (Hymenoptera, Ichneumonidae, Ichneumoninae) species from Taiwan and its implications for the systematic position of this genus. *Journal of Hymenoptera Research*, 97: 277-296.

（査読なし）

①菅原弘貴・山崎健史・菊地波輝・江口克之・村上哲明, 2024. 国立沖縄自然史博物館の海外産生物標本の受入と管理に係るABS事情と対応.

ナチュラルヒストリーミュージアム = Natural History Museum / 国立沖縄自然史博物館設立準備委員会機関誌編集委員会 編 (7), 74-79.

②長谷川道明・菊地波輝・渡邊 陸, 2025. 渥美半島先端近くでみつかった絶滅危惧種タガメ (半翅目: コオイムシ科) について. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35): 21-23.

③菊地波輝, 2025. 愛知県 2 例目の稀種オビグロスズメ *Sphinx crassistriga crassistriga* (Rothschild & Jordan, 1903) (鱗翅目スズメガ科) の採集記録. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35): 25-26.

④菊地波輝, 2025. トゲアリスアブとヒメルリイロアリスアブの愛知県初記録 (昆虫綱: 双翅目: ハナアブ科). 豊橋市自然史博物館研究報告, (35): 27-28.

2) 普及書等

なし

3) 学会発表等

① Marika Yamaguchi, Namiki Kikuchi, Takahiro Yoshida, Yudai Okuyama, Noriaki Murakami. Uncovering a novel obligate pollination mutualism endemic to Japan. International Botanical Congress 2024, IFEMA Madrid. 2024 年 7 月, Madrid.

② Marika Yamaguchi, Namiki Kikuchi, Takahiro Yoshida, Yudai Okuyama, Noriaki Murakami. A novel sawfly-plant mutualism between *Nipponorhynchus* and *Macrostemon*: Did proboscis length co-evolve with floral characters? XXVII International Congress of Entomology, P0694. 2024 年 8 月, 京都.

③山口万里花・菊地波輝・吉田貴大・奥山雄大・村上哲明. クチナガハバチ属—イワボタン列共生系における送粉関連形質の地理的変異. 第 35 回信州昆虫学会年次大会. 2024 年 9 月, 信州大学・オンライン.

④山口万里花・菊地波輝・吉田貴大・奥山雄大・

村上哲明. ネコノメソウ属イワボタン列と絶対送粉共生系を築くクチナガハバチ属の遺伝的多様性. 第 56 回種生物学シンポジウム. 2024 年 12 月, 岡山・オンライン.

⑤ Marika Yamaguchi, Namiki Kikuchi, Takahiro Yoshida, Noriaki Murakami & Yudai Okuyama. Mutualism between *Chrysosplenium* ser. *Macrostemon* and *Nipponorhynchus* with implications for the reciprocal morphological diversifications. Genetic and Species Diversity, Endemism and Relictness in Indo-China. 2025 年 3 月, オンライン.

4) 学会、研究会等への参加

①第 27 回国際昆虫会議

期日: 令和 6 年 8 月 25 日 (日) ~ 30 日 (金)

場所: 京都国際会館

5) 調査研究に係る出張

①昆虫多様性調査

期日: 令和 6 年 4 月 24 日 (水) ~ 4 月 26 日 (金)

場所: 福岡県田川郡添田町 (英彦山近辺)

②昆虫多様性調査

期日: 令和 6 年 5 月 29 日 (水) ~ 5 月 31 日 (金)

場所: 北海道札幌市

③昆虫多様性調査

期日: 令和 6 年 7 月 12 日 (金) ~ 7 月 16 日 (火)

場所: 奄美大島 (鹿児島県)

④分子系統解析実験

期日: 令和 6 年 11 月 18 日 (月) ~ 11 月 21 日 (木)

場所: 東京都立大学

⑤外来カミキリ調査

期日: 令和 6 年 11 月 22 日 (金) ~ 11 月 23 日 (土)

場所: 福島県郡山市

⑦分子系統解析実験

期日: 令和 7 年 2 月 10 日 (月) ~ 2 月 13 日

(木)

場所：東京都立大学

長谷川道明 (学芸員：昆虫)

調査研究の主なテーマ

- ・日本産カミキリムシの種分化と系統
- ・東海地方の昆虫相
- ・昆虫類の普及・教育活動・日本産カミキリムシの種分化と系統

令和6年度の調査研究テーマ

- ・郷土の希少野生両生類の保全に関する研究
- ・紀伊半島で得られた *Mesosella* 属の不明種
- ・愛知県のゲンゴロウ科甲虫について

1) 論文

(査読あり)

- ①島田知彦・長谷川道明・白井雅之・榎本諒太・萩原孝泰・高見一利・服部 朗・足立日向子, 2024. 渥美半島において 50 年ぶりに再発見されたアカハライモリ渥美種族. 爬虫両棲類学会報, 2024 (2) : 17-22.
- ②久松定智・長谷川道明・青木楓太・平松感大・伊藤大雅・伊藤愛恵・各務晴香・片岡美咲・水鳥頼人・野田昇吾・野田侑誠・柴田航輝・島村征直・杉山生成・上田湧介・竹内颯希, 2025. 表浜海岸におけるヤマトマダラバッタの生息状況調査～長谷川ほか (2011) による調査結果との比較～. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 1-6.

(査読なし)

- ①戸田尚希・長谷川道明・池竹弘旭・大野友豪・蟹江 昇, 2024. 愛知県の甲虫目録 11 コツブゲンゴロウ科、ゲンゴロウ科. 佳香蝶, 76 (300) : 54-99.
- ②長谷川道明・渡辺幸久, 2025. 愛知県田原市でのベニトンボの記録. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 17-18.
- ③長谷川道明, 2025. 故・白井勝巳氏が採集した愛知県豊橋市産スナハラゴミムシの記録. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 19-20.
- ④長谷川道明・菊地波輝・渡邊 陸, 2025. 渥美

半島先端近くでみつかった絶滅危惧種タガメ (半翅目：コオイムシ科) について. 豊橋市自然史博物館研究報告, (35) : 21-23.

2) 普及書等

- ①長谷川道明, 2024. 四角台紙を使った小型甲虫の標本作成法. GKK 通信 (岐阜県昆虫分布研究会), (93) : 1-3.

3) 学会発表等

- ①島田知彦・足立日向子 (愛教大・理科・生物)・長谷川道明 (豊橋市自然史博物館)・白井 雅之・榎本諒太・萩原孝泰・高見一利 (豊橋総合動植物公園)・太谷忠興 (朝倉川育水フォーラム)・藤谷武史 (東山動植物園). アカハライモリ渥美種族とその周辺集団の形態形質の比較. 爬虫両棲類学会第 63 回姫路大会. 令和 6 年 11 月 1 日～3 日, 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス.
- ②長谷川道明. 2024 年に愛知県で確認された分布上興味深い昆虫 3 種. 岐阜県昆虫分布研究会 (GKK) 総会・研究発表会. 令和 7 年 3 月 22 日, 岐阜県図書館.

4) 学会、研究会等への参加

(※公務による出張、参加のみ掲載)
なし

5) 調査研究に係る出張

(※公務による出張、参加のみ掲載)
なし

(2) 外部研究資金助成等の獲得

- ①第 34 期 (2023 年度) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成
研究分担者：菊地波輝
研究課題名：イワボタン列の遺伝的多様性保全に向けた、イワボタン列ークチナガハバチ属共生系の実態調査
助成額：1,000,000 円
- ②科研費 (奨励研究)
研究代表者：一田昌宏

研究課題名：放射光マイクロ CT を用いた三
次元観察による紡錘虫類のタフ
ォノミーと古生態の解明
助成額：470,000 円

4. 資料の収集・保管活動

(1) 採集資料

採集年月日	場所	採集資料名	採集者	数量
《貝類》				
2023.11.08	兵庫県南あわじ市	陸産貝類	西 浩孝	11
2024.09.03 - 05	長野県安曇野市	陸産貝類	西 浩孝	6
2024.09.25 - 27	富山県中新川郡立山町	陸産貝類	西 浩孝	14
2024.10.09 - 10	長野県伊那市	陸産貝類	西 浩孝	3
2024.11.01	愛知県豊橋市	陸産貝類	西 浩孝	8
2023.11.08	兵庫県南あわじ市	陸産貝類	西 浩孝	13
2023.06.29	長崎県五島市	陸・淡水産貝類	西 浩孝	6
2024.12.13	愛知県豊橋市	淡水産貝類（上ノ池）	西 浩孝	28
《甲殻類》				
2024.10.05	静岡県湖西市	ハマスナホリガニ	西 浩孝	2
2024.12.13	愛知県豊橋市	甲殻類	西 浩孝	9
《無脊椎動物》				
2024.12.13	愛知県豊橋市	カイメン	西 浩孝	1

(2) 寄贈資料

資料名	受入先	受入日	数量
《岩石・鉱物》			
ペグマタイト・銀黒・炭酸塩鉱物	夏目 恂	2024.11.28	7
東三河産の鉱物	権田恒雄	2024.11.28	5
新潟石など	久保園達也	2024.09.16	3
つぼ石	合田隆久	2024.06.16	2
鉱物（国内外）	伊藤洋輔	2024.10.24	75
金生山の鉱物など	新川 教	2024.07.27	397
《古生物》			
中部地方産化石	名古屋博物館	2024.07.30	599
白亜紀ブラジル産魚類化石	鶴飼堅証	2024.09.25	5
《植物》			
ウンヌケ	藤原直子	2024.06.18	1
《貝類》			
淡水産貝類	西 浩孝	2024.04.02	9
淡水産貝類	西 浩孝	2024.04.03	1
淡水産貝類	西 浩孝	2024.04.03	25
海産貝類	西 浩孝	2024.04.11	10

ササノハガイ	成瀬大志	2024.04.07	3
ウミウシ	西 邦雄	2024.04.30	14
海産貝類	西 浩孝	2024.05.08	35
陸・淡水産貝類	西 浩孝	2024.05.08	26
ウミウシ	西 邦雄	2024.05.12	14
ウミウシ	西 邦雄	2024.05.12	23
海産貝類	柏尾 翔	2024.05.17	1
ウミウシ	西 邦雄	2024.05.17	14
陸産貝類	西 浩孝	2024.05.22	2
海産貝類	西 浩孝	2024.05.24	7
陸産貝類	西 浩孝	2024.06.23	11
陸産貝類	小林ミエ	2024.07.03	11
陸産貝類（奄美大島産）	菊地波輝	2024.07.19	15
海産貝類	藤岡エリ子	2024.07.24	3
海産貝類	西 浩孝	2024.07.24	36
陸産貝類	杉山康子	2024.08.01	1
陸産貝類	杉山康子	2024.08.03	1
陸産貝類	藤浦千歳	2024.08.03	3
陸産貝類	西 浩孝	2024.09.18	1
陸産貝類	西 浩孝	2024.09.18	5
陸産貝類	西 浩孝	2024.09.22	1
陸産貝類	西 浩孝	2024.10.01	1
陸産貝類	西 浩孝	2024.10.08	1
陸産貝類	岩崎員郎	2024.10.17	6
伊江島産貝類	芳賀拓真	2024.10.24	6
陸産貝類	藤浦千歳	2024.11.20	1
陸産貝類	西 邦雄	2024.11.01	1
陸産貝類	西 浩孝	2024.11.12	2
陸産貝類	西 邦雄	2024.11.12	2
淡水産貝類	稗田真也	2024.11.12	7
陸産貝類	西 邦雄	2024.11.21	1
汽水産貝類	早瀬善正	2024.12.10	3
陸産貝類（長野県阿南市）	西 浩孝	2025.01.10	5
陸産貝類（豊橋市産）	西 浩孝	2025.01.10	1
陸産貝類（新城市産）	西 浩孝	2025.01.10	4
陸産貝類（鳥取県江府町産）	西 浩孝	2025.01.10	1
ウミウシ	西 浩孝	2025.01.15	10
海産貝類	浅田 要	2025.02.14	14

ウミウシ	西 邦雄	2025.03.04	16
淡水産貝類	西 浩孝	2025.03.18	7
淡水産貝類	西 浩孝	2025.03.25	13
《甲殻類》			
ヨコエビ	西 浩孝	2024.04.11	3
フナムシ	西 浩孝	2024.07.02	6
フナムシ	西 浩孝	2024.07.24	17
ヨコエビ	西 浩孝	2024.10.15	1
《無脊椎動物》			
マダニ	西 浩孝	2024.04.03	1
ヒモムシ	西 浩孝	2024.04.03	2
貧毛類	西 浩孝	2024.05.22	1
オオマリコケムシ	西 浩孝	2024.08.15	2
硬骨カイメン	芳賀拓真	2024.10.24	1
《昆虫》			
セミ類標本他	杉山瑠空	2024.08.15	7
屋久島産クワガタムシ・コガネムシ類	長谷川道明	2024.08.17	56
周期ゼミ	草野勇策	2024.11.06	18
トンボ羽化殻標本一式	中岡芳彦	2024.12.24	4,165
《魚類》			
庄内川産クルマサヨリ	間野静雄	2024.10.25	3
《爬虫類》			
シロマダラ	稲吉オサム	2024.05.24	1
シロマダラ	長谷川恵美	2024.06.15	1
《鳥類》			
ズアカアオバト	伊藤圭子	2024.04.02	1
ハクセキレイ	藤岡エリ子	2024.07.24	1
アオバズク	愛知県環境政策部自然環境課	2024.09.03	1
リュウキュウコノハズク他	伊藤圭子	2024.09.11	4
キジバト	藤岡純治	2024.11.25	1
ハイタカ・シロハラ	山本多香子	2024.11.25	2
フルマカモメ	渡辺幸久	2024.12.07	1
オオコノハズク	清水綱男	2024.12.07	1
ハジロカイツブリ	藤岡エリ子	2024.12.21	1
トラツグミ	伊藤裕子	2025.02.16	1
《哺乳類》			
キョン	美澤佑紀	2024.04.04	1

キョン	美澤佑紀	2024.04.23	1
コウベモグラ	武田芳男	2024.06.19	1
イノシシ	藤岡エリ子	2024.06.19	1
アジアゾウ（臼歯）	秦 米子	2024.06.29	1
ケナガネズミ	環境省奄美野生生物保護センター	2024.09.11	2
ヒグマ頭骨	美澤佑紀	2024.09.18	2
コウベモグラ	費 元洋	2024.09.19	1
ヒグマ頭骨	美澤佑紀	2024.11.20	1
ヒグマ頭骨・トド頭骨	美澤佑紀	2024.11.26	2
ツキノワグマ頭部他	美澤佑紀	2025.03.13	89
キョン	美澤佑紀	2025.03.15	1

(3) 収蔵資料状況（令和7年3月31日現在）

区分	記号	令和6年度 受入点数	令和6年度 登録点数	登録資料	未登録資料	登録・未登録 資料合計
古生物部門	TMNH	604	1,104	15,123	53,355	68,478
岩石・鉱物部門	TMNH-R	489	0	5,128	4,453	9,581
植物部門	TMNH-B	1	0	17,182	17,936	35,118
動物部門		4,877	8,634	90,211	391,704	481,915
その他（民芸品等）		1	0	0	7	7
	計	5,972	9,738	127,644	467,455	595,099
（動物部門内訳）						
貝 類	TMNH-MO	463	8,299	54,372	135,191	189,563
甲殻類	TMNH-C	38	0	108	1,962	2,070
昆虫類	TMNH-I	4,246	116	31,389	251,397	282,786
その他の無脊椎動物	TMNH-IV	8	0	90	789	879
魚 類	TMNH-F	3	159	2,605	1,625	4,230
両生類	TMNH-AM	0	0	78	50	128
爬虫類	TMNH-RE	2	0	162	58	220
鳥 類	TMNH-AV	14	11	709	334	1,043
哺乳類	TMNH-MA	103	49	698	298	996

(4) 剥製等の製作委託

自然史博物館では、交通事故や窓ガラスなどに衝突して死亡した野生動物や動物園の死亡個体を収集している。令和6年度に剥製

あるいは骨格標本などに資料化したものは以下のとおりである。

種名	形状	数量
アマミノクロウサギ	組立骨格標本、仮剥製	1
アマミノクロウサギ	本剥製、未使用骨	1
ケナガネズミ	組立骨格標本、仮剥製	1
ケナガネズミ	本剥製、未使用骨	1
ソウシチョウ	本剥製、未使用骨	1
計		5

(5) 外部研究者の資料利用

収蔵資料について、主に調査研究を目的とした研究者の利用について、令和6年度は2件を受入れた。

①件 名：高等学校における自然科学部の研究活動

利用者：岐阜県立加茂高等学校教諭 木澤 慶和

内 容：ミナミシロサイ全身骨格標本

②件 名：哺乳類における骨形態の機能形態学的研究のため、標本の3Dスキャンを実施

利用者：名古屋大学 岡村太路・中山晃輔

内 容：アミメキリン等骨格標本4点

(6) 資料及び標本の貸出・借用

1) 貸出

①貸出先：三笠市立博物館

目 的：特別展「恐竜研究200年」にて展示のため

貸出期間：令和6年7月13日～令和6年10月14日

貸出資料：カマラサウルス頭骨等12点

②貸出先：「清流の国ぎふ」文化祭2024 瑞浪市実行委員会

目 的：「清流の国ぎふ」文化祭2024の地域文化発信事業「みずなみ化石フェスタ～パレオパラドキシア大集合～」で展示するため

貸出期間：令和6年10月10日～令和6

年10月31日

貸出資料：パレオパラドキシア 津山標本
模型1点

③貸出先：岐阜県博物館

目 的：特別展「ポケモン化石博物館」にて展示のため

貸出期間：令和6年6月29日～令和6年11月1日

貸出資料：アノマロカリス化石等14点

④貸出先：国立科学博物館

目 的：企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」での展示のため

貸出期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日

貸出資料：貝化石等1点

⑤貸出先：株式会社東海アクアノーツ 早瀬善正

目 的：段戸裏谷周辺の陸貝相の研究のため

貸出期間：令和6年10月12日～令和7年3月31日

貸出資料：トノサマガセル1点

⑥貸出先：福井県立大学大学院恐竜学研究所 河部壮一郎

目 的：CT撮影機器を用いた内部構造の把握

貸出期間：令和6年10月2日～令和6年11月2日

貸出資料：アミメキリン指骨等一式
ロバ指骨等一式

⑦貸出先：国立科学博物館

目 的：企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」での展示のため

貸出期間：令和6年10月24日～令和7年3月31日

貸出資料：アシヒダナメクジ 1ロット
イボイボナメクジ 1ロット

⑧貸出先：防府市青少年科学館

目 的：特別展「ポケモン化石博物館」
 にて展示のため
 貸出期間：令和 6 年 11 月 1 日～令和 7 年
 3 月 1 日
 貸出資料：アノマロカリス化石等 14 点
 ⑨貸 出 先：国立科学博物館
 目 的：企画展「貝類展：人はなぜ貝に
 魅せられるのか」での展示のため
 貸出期間：令和 6 年 10 月 24 日～令和 7
 年 3 月 31 日
 貸出資料：ユンデコザラ 1 ロット
 シロスソカケガイ 1 ロット
 ⑩貸 出 先：蒲郡市生命の海科学館
 目 的：企画展「生きた化石展」の展示
 資料として
 貸出期間：令和 7 年 1 月 30 日～令和 7 年
 5 月 27 日まで
 貸出資料：中生代オウムガイ化石等 3 点
 ⑪貸 出 先：浜松市博物館
 目 的：令和 6 年度干支展「巳」の展示
 資料として
 貸出期間：令和 7 年 1 月 21 日～令和 7 年
 3 月 25 日
 貸出資料：ヘビ骨格標本等 103 点
 ⑫貸 出 先：福 井 県 立 恐 竜 博 物 館
 目 的：特別展「ポケモン化石博物館」
 にて展示のため
 貸出期間：令和 7 年 1 月 21 日～令和 7 年
 3 月 25 日まで
 貸出資料：アノマロカリス化石等 14 点
 ⑬貸 出 先：豊橋市文化スポーツ部図書館
 目 的：特集展示の関連資料として展示
 するため貸出
 期 間：令和 7 年 3 月 25 日～令和 7 年
 5 月 23 日
 貸出資料：カワセミ等鳥類剥製 5 点

2) 借用

①借 用 先：神奈川県立生命の星・地球博物

館
 目 的：展示標本および学習標本として
 利用するため
 借用期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年
 3 月 31 日
 借用資料：岩石標本 9 点
 ②借 用 先：国立科学博物館
 目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
 物」での展示のため
 借用期間：令和 6 年 6 月 17 日～令和 6 年
 9 月 27 日
 借用資料：鉱物標本 102 点
 ③借 用 先：瑞浪鉱物展示館
 目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
 物」での展示のため
 借用期間：令和 6 年 6 月 17 日～令和 6 年
 10 月 4 日
 借用資料：鉱物標本及び宝石裸石 98 点
 ④借 用 先：一般財団法人地球の石科学財団
 奇石博物館
 目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
 物」での展示のため
 借用期間：令和 6 年 7 月 4 日～令和 6 年
 9 月 30 日
 借用資料：国内産鉱物標本 33 点
 ⑤借 用 先：豊橋市地下資源館
 目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
 物」での展示のため
 借用期間：令和 6 年 6 月 14 日～令和 6 年
 9 月 27 日
 借用資料：鉱物標本及び結晶構造模型、ダ
 イアモンドカッティング模型
 など 50 点
 ⑥借 用 先：諏訪貿易株式会社
 目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
 物」での展示のため
 借用期間：令和 6 年 7 月 2 日～令和 6 年
 10 月 2 日
 借用資料：アンカットダイヤモンドジュエ
 リー及びダイヤモンド原石な

ど 8 セット

⑦借 用 先：一般社団法人地球科学社会教育
機構

目 的：特別企画展「キセキの結晶☆鉱
物」での展示のため

借用期間：令和 6 年 4 月 10 日～令和 6 年
9 月 27 日

借用資料：産地画像及び北海道石 3 点

⑧借 用 先：浜松市博物館

目 的：干支展「巳」での展示のため

借用期間：令和 6 年 12 月 3 日～令和 7 年
1 月 21 日

借用資料：歴史・民俗学的資料等 18 点

(7) 図書

1) 購入図書

(単行本)

(11 冊)

書名	著者・編集・監修者	出版社
植物なんでも事典	柴田規夫	文一総合出版
樹木生活史図鑑	八田洋章 (監)、高橋俊一 (編)	北隆館
日本原色カメムシ図鑑 第 3 巻	石川 忠ほか (著)	全国農村教育協会
ハエハンドブック	熊澤辰徳、須黒達巳	文一総合出版
法獣医学と法科学	日本法獣医学会 (監)	学窓社
Atlas of Taphonomic Identifications	Peter Andrews	Springer
海底鉱物資源の産業利用: 日本 EEZ 内の 新資源	飯笹幸吉 (監)	シーエムシー出版
現代おさかな事典 第二版	奥谷喬司	株式会社エヌ・ティー・エス
日本のタナゴ 生態・保全・文化と図鑑	北村淳一	山と溪谷社
日本の深海魚図鑑	岡本 誠・本村浩之 (編著)	山と溪谷社
魚類学の百科事典	一般社団法人日本魚類学会 (編)	丸善出版

(雑誌類)

(42 冊)

雑誌名	巻号数	出版社
日経サイエンス	第 54 巻 5～12 号、第 55 巻 1～4 号	日経サイエンス社
科学	第 94 巻 4～12 号、第 95 巻 1～3 号	岩波書店
遺伝	第 78 巻 3～6 号、第 79 巻 1～2 号	エヌ・ティー・エス
昆虫と自然	第 59 巻 4～12 号、第 60 巻 1～3 号	ニューサイエンス社

2) 交換・寄贈図書等

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

国内：238 機関から 660 冊

国外：9 カ国 19 機関から 42 冊

個人：1 人から 1 点

3) 図書資料収蔵点数

48,526 点 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

5. 施設整備

(1) 修繕

修繕名	請負業者	契約金額 (円)
自然史博物館研究室（生物系及び地学系）空調修繕	豊橋設備サービス株式会社	2,637,800
自然史博物館消火用高架水槽水位計修繕	株式会社アイテム	181,500
自然史博物館A P-0 2 a 中性能フィルター取替修繕	株式会社中部技術サービス	112,200
自然史博物館雑給水圧力タンク取替修繕	株式会社鈴国設備工業	242,000
自然史博物館講堂プロジェクター取替修繕	日昇テレコム株式会社	499,400
野外恐竜模型（メガロサウルス）修繕	株式会社藤環 三河営業所	638,000
自然史博物館建築設備（防煙壁）修繕	株式会社藤環 三河営業所	888,800
キーシリンダー取替修繕	株式会社藤環 三河営業所	533,500

(2) 備品

品名	納入業者	契約金額 (円)
軽貨物自動車	ダイハツ豊橋株式会社	1,348,000
フリーザー	有限会社山本器械店	330,000
実体顕微鏡	株式会社イクモ	627,000
顕微鏡用 4 K デジタルカメラ	株式会社イクモ	500,000
生物顕微鏡	協和医科器械株式会社 豊橋支店	1,430,000

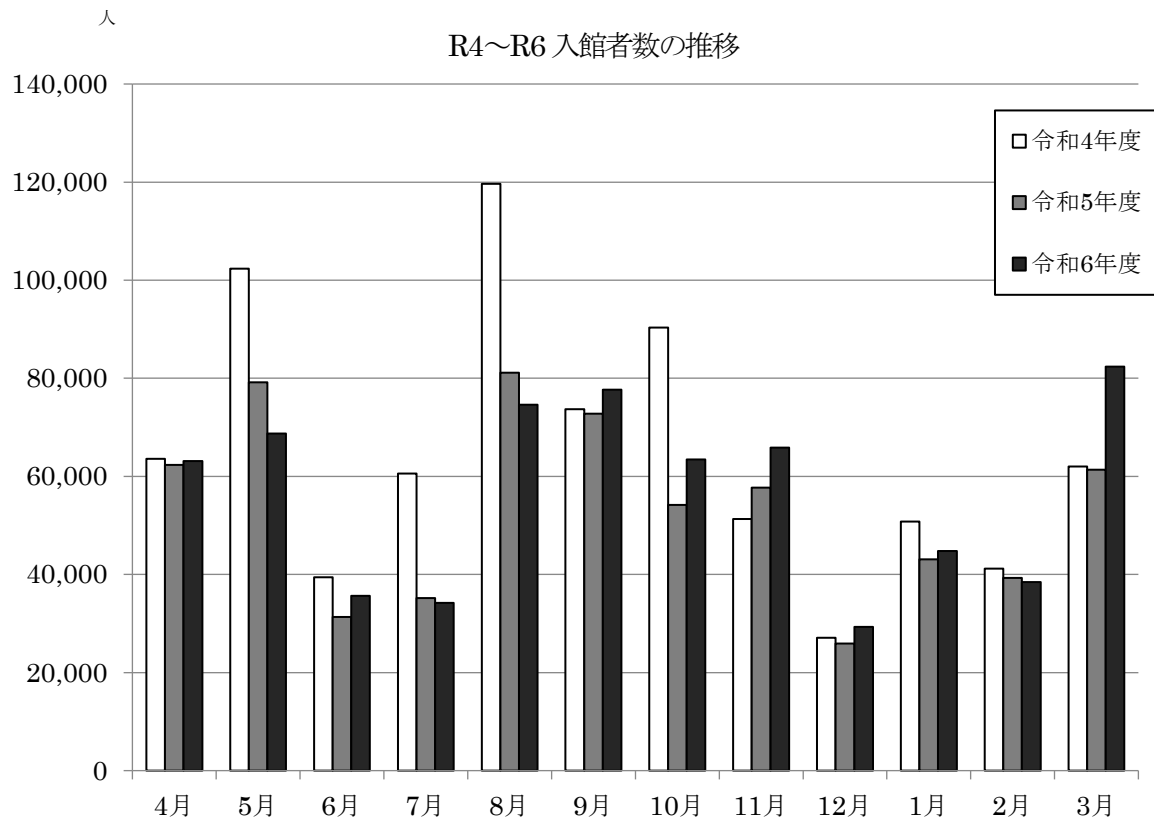
Ⅱ. 利用状況

1. 入館者

(1) 自然史博物館利用統計

区分	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	入館者	前年比	動植物公園	入館者	前年比	動植物公園	入館者	前年比	動植物公園
月	人	%	人	人	%	人	人	%	人
4	63,565	13.8	99,265	62,364	△1.9	88,164	63,122	1.2	100,879
5	102,340	57.5	175,122	79,158	△22.7	118,810	68,750	△13.1	120,707
6	39,402	20.8	55,158	31,358	△20.4	47,189	35,663	13.7	48,188
7	60,595	17.4	69,320	35,181	△41.9	44,714	34,183	△2.8	46,295
8	119,622	84.2	142,258	81,118	△32.2	100,643	74,634	△8.0	94,028
9	73,683	64.1	100,452	72,750	△1.3	103,283	77,687	6.8	99,914
10	90,354	21.6	143,033	54,159	△40.1	97,952	63,423	17.1	98,751
11	51,318	△34.2	92,559	57,692	12.4	100,416	65,886	14.2	93,331
12	27,098	△32.5	41,465	25,925	△4.3	45,649	29,311	13.1	45,740
1	50,787	△2.5	67,527	43,082	△15.2	61,363	44,765	3.9	64,188
2	41,183	17.3	57,927	39,327	△4.5	60,437	38,478	△2.2	51,151
3	61,994	△16.4	90,853	61,354	△1.0	98,169	82,386	34.3	108,118
年計	781,941	16.9	1,134,939	643,468	△17.7	966,789	678,288	5.4	971,290
累計	17,638,868	—	—	18,282,336	—	—	18,960,624	—	—

※令和4年度年報及び同5年度年報に記載の令和4年度の総合動植物公園入園者数を、上記数値に訂正。



(2) 入館者種別

(項目別入館者数)

区分	曜日等の区別			合計
	日曜・祝日等	土曜日	その他	
開館日数	62 日	47 日	200 日	309 日
入館者総数	300,316 人	173,008 人	204,964 人	678,288 人
1 日平均	4,844 人	3,681 人	1,025 人	2,195 人
1 か月平均	25,026 人	14,417 人	17,080 人	56,524 人
1 日最高入館者	5 月 4 日 11,427 人	9 月 21 日 8,468 人	10 月 18 日 8,419 人	—

(3) ホームページ閲覧者数

月	トップページ	英語板
令和6年4月	19,741	177
5月	22,176	181
6月	23,047	230
7月	26,793	209
8月	26,861	321
9月	24,840	191
10月	22,540	184
11月	14,057	111
12月	18,329	115
令和7年1月	19,636	126
2月	17,186	170
3月	19,991	189
計	255,197	2,204

※豊橋市自然史博物館ホームページ：<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>

※ホームページ開設：2000年10月7日

※アクセス解析によるページビュー数

(4) 石巻自然科学資料館入館者状況

区分	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	開館日数	利用者	前年比	開館日数	利用者	前年比	開館日数	利用者	前年比
月	日	人	%	日	人	%	日	人	%
4	26	630	△23.0	25	556	△11.7	25	518	△6.8
5	26	705	△20.3	27	390	△44.7	27	358	△8.2
6	26	450	△27.4	26	228	△49.3	26	610	167.5
7	26	315	△29.2	26	350	11.1	26	244	△30.3
8	27	416	55.9	25	262	△37.1	25	176	△32.8
9	26	253	△36.8	24	318	25.7	24	370	16.4
10	26	555	△25.5	27	416	△25.0	27	296	△28.8
11	26	612	△9.5	26	514	△16.0	26	394	△23.3
12	27	306	△45.7	26	400	30.7	26	330	△17.5
1	24	494	△31.0	27	332	△32.8	27	444	33.7
2	25	381	△15.9	24	322	△15.5	24	254	△21.1
3	27	440	△40.8	26	302	△31.4	26	366	21.2
計	312	5,557	△24.2	309	4,390	△21.0	309	4,360	△0.7

※平成12年度から、機構改革に伴い資料館の管理が、商業観光課から自然史博物館に移管された。

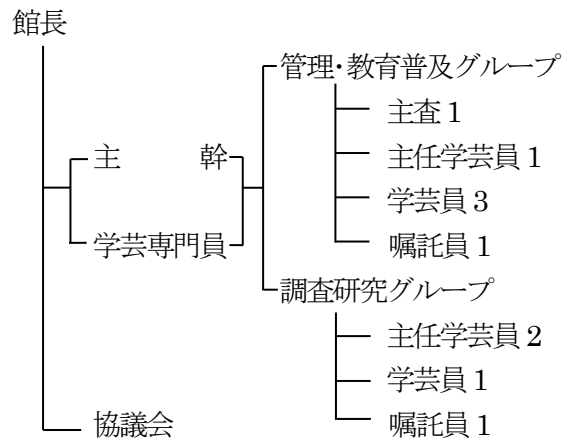
※平成13年4月1日から、自然史博物館の附属施設となった。(豊橋市自然史博物館条例の一部改正)

Ⅲ. 組織及び運営

1. 組織

(1) 運営組織

(令和7年3月31日)



(2) 自然史博物館職員

(令和7年3月31日)

役職名	氏名
館長	坂本博一
主幹	三浦正雄
学芸専門員	加藤千茶子
主査	中川理恵
主任学芸員	安井謙介
主任学芸員	西 浩孝
主任学芸員	一田昌宏
学芸員	丹羽美春
学芸員	稗田真也
学芸員	菊地波輝
学芸員	長谷川道明（再任用）
嘱託員	保木井伸佳
嘱託員	佐原立樹

2. 博物館の使用料等

①入館料：自然史博物館入館料は、豊橋総合動植物公園の入園料の一部として、総合動植物公園入園料に一本化されている。(平成4年4月29日以降)

区分	豊橋総合動植物公園入園料	
	個人	団体
大人	600 円	480 円
小・中学生	100 円	80 円

※学齢に達しない者は、無料とする。

②使用料(観覧等)：自然史博物館条例第4条
特別企画展観覧料(以下の金額の範囲内)

区分	特別企画展観覧料 (1人1回につき)	
	個人観覧料	団体観覧料
大人	1,000 円	800 円
小・中学生	400 円	300 円

※学齢に達しない者は、無料とする。

※団体とは、30人以上とする。

大型映像観覧料(以下の金額の範囲内)

区分	大型映像観覧料 (1人1回につき)	
	個人観覧料	団体観覧料
大人	1,000 円	800 円
小人(中学生以下)	400 円	300 円

※個人利用において学齢に達しない者は、保護者1人につき1人に限り無料とする。

※団体とは、30人以上とする。

③手数料：自然史博物館条例第5条
博物館の資料を撮影等するとき。

区分	単位	手数料
複写	1枚につき	20 円
模写	1点につき	1,030 円
模造	1点につき	1,030 円
拓本	1点につき	1,030 円
撮影	撮影した写真を出版物等への掲載を目的とする場合	1点につき 1,030 円
	その他の場合	300 円

④講堂、特別企画展示室使用料：
自然史博物館条例第6条

区分	単位	使用料
講堂	午前9時から 正午まで	3,510 円
	午後1時から 午後4時30分まで	4,150 円
	午前9時から 午後4時30分まで	7,660 円
特別企画 展示室	午前9時から 正午まで	9,600 円
	午後1時から 午後4時30分まで	10,670 円
	午前9時から 午後4時30分まで	20,270 円

※入場料又は会費の類を徴収する場合の使用料は、当該使用料の倍額とする。

3. 決算

(1) 令和6年度歳入歳出決算見込

(歳入)

項名	説明	決算見込額
使用料	観覧料等	円 22,763,480
手数料	資料複写等手数料	10,400
財産収入	その他賃貸料	2,582,121
諸収入	図録頒布収入	565,000
	講座等収入	533,150
	調査研究活動事業収入	340,000
	グッズ等頒布収入	1,876,900
	光熱水費収入	181,370
	小計	3,496,420
合計		28,852,421

(歳出)

費目	決算見込額	費目	決算見込額
報酬	円 10,917,774	(光熱水費)	円 19,919,485
給料	47,396,124	(修繕料)	6,366,923
職員手当等	36,118,241	(医薬材料費)	0
共済費	17,214,993	役務費	6,196,561
報償費	141,000	委託料	45,755,733
旅費	1,756,011	使用料及び賃借料	5,033,643
需用費	33,335,353	工事請負費	0
(消耗品費)	5,196,666	原材料費	0
(燃料費)	177,709	備品購入費	4,523,684
(食糧費)	8,000	負担金、補助及び交付金	339,500
(印刷製本費)	1,666,570	公課費	32,800
合計		合計	208,761,417

4. 豊橋市自然史博物館協議会

第1回

期 日：令和6年7月25日（木）

場 所：自然史博物館 講堂

出席者：委員（8人）

滝川昌男、近藤久弥、安村信弘、杉山
康子、島田知彦、上村 都、菰田宏隆、
中神則子
事務局（6人）

議 題：

- ・会長及び副会長の互選について
会 長 安村信弘
副会長 滝川昌男
- ・令和5年度 自然史博物館事業報告について
- ・令和6年度 自然史博物館主要事業について
- ・豊橋市の科学教育施設の将来像について

第2回

期 日：令和7年2月7日（金）

場 所：自然史博物館 講堂

出席者：委員（9人）

滝川昌男、近藤久弥、安村信弘、杉山
康子、上村 都、菰田宏隆、三輪多恵
子、中神則子、河村善也
事務局（6人）

議 題：

- ・令和6年度の主な活動について
- ・令和7年度豊橋市自然史博物館の主要事業計
画（案）について
- ・豊橋市の科学教育施設の将来像について

豊橋市自然史博物館協議会委員（令和6年度）

役職名	氏名	部門
小中学校長会代表	滝川 昌 男	学校教育
小中学校長会代表	近 藤 久 弥	学校教育
自治連合会代表	安 村 信 弘	社会教育
自然史博物館 ボランティア代表	杉 山 康 子	社会教育
小中学校 PTA 連絡協議会代表	上 村 都	家庭教育
小中学校 PTA 連絡協議会代表	菰 田 宏 隆	家庭教育
愛知教育大学 准教授	島 田 知 彦	学識経験
豊橋創造大学 教授	三輪多恵子	学識経験
元豊城中学校教頭	中 神 則 子	学識経験
愛知教育大学 名誉教授	河 村 善 也	学識経験

5. 各種委員会

(1) 豊橋市自然史博物館資料収集委員会

購入予定資料、寄贈受入予定資料等について審査、意見を聴取する。令和6年度は、審査案件がなかったため未開催。

豊橋市自然史博物館資料収集委員（令和6年度）

区分	氏名	所属・役職
古生物	河村 善也	愛知教育大学名誉教授
植物	藤井 伸二	人間環境大学准教授
昆虫	江田 信豊	元・南山大学教授
脊椎動物	織田 銃一	元・名古屋大学大学院教授

(2) 豊橋市自然史博物館研究委員会

第1回

期 日：令和6年6月11日（火）

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

報告事項：

(1) 第19回自然史博物館自由研究展結果

議 題：

(1) 令和6年度の事業について

- ・第20回自然史博物館自由研究展
- ・出前授業／標本貸出セット

(2) その他

第2回

期 日：令和6年10月1日（火）～6日（日）

の間に各委員が都合に合わせて来館、審査

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

議 題：

(1) 第20回自然史博物館自由研究展応募作品の審査

第3回

期 日：令和7年3月6日（木）

場 所：豊橋市自然史博物館講堂

議 題：

(1) 令和6年度の事業報告

- ・第20回自然史博物館自由研究展
- ・出前授業／標本貸出セット
- ・その他

(2) 令和7年度博物館の事業について

- ・第21回自然史博物館自由研究展
- ・その他

(3) その他

豊橋市自然史博物館研究委員（令和6年度）

区分	氏名	所属・役職
委員長	中村 宏	豊南小学校校長
委員	近藤 法明	老津小学校教諭
委員	原田 誠	高師小学校教諭
委員	山本 律子	杉山小学校教諭
委員	谷山 裕子	東部中学校教諭
委員	鈴木 隆二	南部中学校教諭
委員	佐藤 孝子	東田小学校教諭

(3) 豊橋市自然史博物館大型映像番組選定委員会

期 日：令和6年6月21日（金）

場 所：自然史博物館講堂

主席者：委員長、委員4人、事務局4人

議 題：

- ・令和6年10月からの自然史博物館大型映像デジタル番組組込・宣伝業務の契約候補者の選定について

6. 自然史博物館ボランティア

市民参加による博物館事業の推進及び生涯学習に資するため、平成8年度より博物館ボランティアの一般公募を行っている。常設展示及び特別企画展の解説活動を主とする「教育普及ボランティア」と、標本の処理、登録作業を行う「資料ボランティア」がある。令和6年度は、95人が登録し、活動を行った。

(1) 新規ボランティア説明会及び研修

本年度は14人の応募者があり、所定の研修後、13人を採用した。

(2) 運営委員会の開催

ボランティア主催の行事を自主的に企画・運営する運営委員に7人が選出され、11回の運営委員会が開催された。

(3) ボランティア・ガイドツアー

ボランティアによる常設展示室のガイドツアーを実施した。令和6年度の開催回数は180回、参加人数は2,956人。

(4) スポット音読

ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせを博物館内にて実施した。24回開催し、参加者数は777人。

(5) リサーチテーブルでの解説

恐竜劇場のリサーチテーブルにて、実物化石や骨等を用いた展示解説を実施した。12回開催し、参加者数は511人。

(6) ボランティア通信「ぷしったこ」の発行

ボランティアの相互交流と情報交換を目的としたボランティア通信「ぷしったこ」を43号から45号まで発行した。

(7) 特別企画展関連行事での活動

第38回特別企画展「キセキの結晶☆鉱物」

の会場にて展示解説等を行った。また、展示資料収集・解説イラスト・パネル・ラベル作成、資料の展示、開催記念行事のサポートも行った。

(8) 恐竜大掃除

令和6年12月26日(木)に開催された恐竜大掃除に24人が参加し、野外恐竜ランドの実物大恐竜模型及び博物館内の恐竜骨格標本の清掃を職員とともにを行った。

(9) ホネホネサミット2024への参加

令和6年10月19日(土)・20日(日)に静岡岡市で開催されたホネホネサミット2024に脊椎動物分野ボランティア6人が参加し、キリンの骨などを展示し、解説した。

(10) ボランティア主催行事

下記の研修会を自主的に企画し、開催した。

①ボランティア総会

期 日：令和6年5月19日(日)
場 所：自然史博物館
参加者：50人

②他館見学研修会

期 日：令和6年6月30日(日)
場 所：名古屋港水族館
参加者：25人

③野外研修会(表浜の貝類)

期 日：令和6年10月5日(土)
場 所：静岡県湖西市
参加者：3人

④ボランティア懇親会

期 日：令和6年10月5日(土)
場 所：豊橋市内
参加者：31人

⑤野外研修会(表浜の昆虫)

期 日：令和6年10月20日(日)

場 所：田原市南神戸町
参加者：6 人

期 日：令和 7 年 1 月 16 日（木）
会 場：自然史博物館
参加者：9 人

⑥パレオパラドキシアシンポジウム見学研

修会
期 日：令和 6 年 10 月 27 日（日）
場 所：瑞浪市総合文化センター
参加者：13 人

⑨岩石・鉱物学研修（岩石・鉱物）
期 日：令和 7 年 2 月 16 日（日）
会 場：自然史博物館
参加者：7 人

⑦野外研修会（植物）

期 日：令和 6 年 11 月 4 日（月）
場 所：豊橋総合動植物公園
参加者：10 人

⑩ボランティア交流会

坂本館長、岡村太路さん（名古屋大学大学院環境学研究科）による講演会等
期 日：令和 7 年 3 月 5 日（水）
場 所：自然史博物館
参加者：27 人

⑧骨学研修（脊椎動物）

令和 6 年度のボランティア活動実績（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

分 野		登録人数	活動のべ人数	活動のべ時間	活動内容
運営委員会		7	70	118	自主研修等の企画・運営
編集委員会		6	61	142	ボランティア通信の編集・発行
教育普及		32	325	1,080	展示解説等
資料整理	植物	8	246	756	標本台紙貼等
	貝類	8	102	266	標本ラベル記入、リスト作成等
	昆虫	10	80	201	標本作製等
	魚類	15	31	72	標本作製等
	脊椎動物	23	124	361	標本作製等
	化石	14	280	668	化石クリーニング、登録等
	岩石・鉱物	5	52	192	登録、リスト作成等
	図書	3	27	55	図書受入、登録、配架等
小計		88	942	2,571	
計		133	1,398	3,911	

※登録人数は 95 人、内 21 人が複数分野に登録

IV. 条例、規則、要綱

豊橋市自然史博物館条例

(昭和 63 年 3 月 31 日条例第 6 号)

(趣 旨)

第 1 条 この条例は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 1 項の規定に基づき、豊橋市自然史博物館及びその附属施設（以下「自然史博物館」という。）の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。

一部改正〔平成 13 年条例 13 号・令和 5 年 10 号〕

(設 置)

第 2 条 自然史に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供し、併せて博物館資料に関する調査研究を行い、市民の文化の向上に資するため、自然史博物館を次の場所に置く。

名称	位置
豊橋市自然史博物館	豊橋市大岩町字大穴 1 番地の 238
(附属施設) 豊橋市石巻自然科学資料館	豊橋市石巻町字南山 93 番地の 14

一部改正〔平成 13 年条例 13 号〕

(事 業)

第 3 条 自然史博物館は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 博物館資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (2) 博物館資料に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を作成し、公開すること。
- (3) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。

(4) 博物館資料に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、頒布すること。

(5) 博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等を開催すること。

(6) 自然史に関する展示等のための会場を提供すること。

(7) 学芸員その他の自然史博物館の事業に従事する人材の養成及び研修を行うこと。

(8) その他教育委員会が必要と認める事業を行うこと。

一部改正〔令和 5 年条例 10 号〕

(観覧等)

第 4 条 特別企画展示室において特別な企画に基づく博物館資料の展示品を観覧しようとする者は、別表第 1 に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

2 特別企画展示室において大型映像を観覧しようとする者は、別表第 2 に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

全部改正〔平成 4 年条例 15 号〕

一部改正〔平成 23 年条例 13 号〕

(博物館資料の利用等)

第 5 条 博物館資料の閲覧、複写、模写、模造、拓本、撮影等をしようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた者（博物館資料の閲覧をする者を除く。）は、その際別表第 3 に定める手数料を納付しなければならない。

一部改正〔平成 4 年条例 15 号・令和 5 年 10 号〕

(使用の承認等)

第 6 条 自然史博物館を使用しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた者（以下「使用者」という。）は、その際別表第4に定める使用料を納付しなければならない。

一部改正〔平成4年条例15号・令和5年10号〕

（使用料等の減免）

第7条 市長は、特別の事由があると認めたときは、使用料又は手数料を減免することができる。

（使用の制限）

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、使用を承認しない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- (2) 管理上支障があると認めたとき。
- (3) その他教育委員会が必要があると認めたとき。

一部改正〔令和5年条例10号〕

（権利譲渡の禁止等）

第9条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

2 使用者は、自然史博物館に特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

（使用承認の取消等）

第10条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めた場合には、自然史博物館の使用の承認を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。

- (1) 使用者が、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 公益上又は管理上特に必要があると認めたとき。

一部改正〔令和5年条例10号〕

（使用料等の還付）

第11条 納付された使用料又は手数料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

（入館の制限）

第12条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館者に迷惑をかけ、又は自然史博物館の施設、設備、博物館資料等を損傷するおそれがあると認めたとき。
- (2) 管理上支障があると認めたとき。

一部改正〔令和5年条例10号〕

（原状回復）

第13条 使用者は、自然史博物館の使用を終わったとき又は第10条の規定により使用の承認を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

（損害賠償）

第14条 入館者又は使用者は、自然史博物館の施設、設備、博物館資料等を損傷し、又は滅失したときは、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。

（自然史博物館協議会）

第15条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、自然史博物館に豊橋市自然史博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会の委員の定数は、12人以内とする。
- 3 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。
- 4 協議会の委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 協議会の委員は、再任されることができる。

一部改正〔平成24年条例8号・令和5年10号〕

（委 任）

第16条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

＊別表類は下記の箇所を参照。

第4条 別表第1. 54 ページ ②

〃 別表第2. 〃 〃

第5条 別表第3. 54 ページ ③

第6条 別表第4. 54 ページ ④

豊橋市自然史博物館条例施行規則

(昭和63年4月5日教育委員会規則第4号)

(趣 旨)

第1条 この規則は、豊橋市自然史博物館条例

(昭和63年豊橋市条例第6号。以下「条例」という。)第16条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 豊橋市自然史博物館及び附属施設(以下「自然史博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、開館時間を変更することができる。

2 自然史博物館の入館時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めたときは、入館時間を変更することができる。

一部改正〔平成13年教委規則8号〕

(休館日)

第3条 自然史博物館の休館日は、次の各号に掲げる施設に応じ、当該各号に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 豊橋市自然史博物館 次に掲げる日

ア 1月5日から12月28日までの毎週月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

イ 1月1日及び12月29日から同月31日まで

(2) 豊橋市石巻自然科学資料館 月曜日。
ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

全部改正〔平成13年教委規則8号〕

一部改正〔平成19年教委規則3号〕

(観覧等)

第4条 条例第4条第1項の規定により、特別な企画に基づく展覧会(以下「特別企画展」という。)を観覧しようとする者(以下「特別企画展観覧者」という。)は、使用料の納付と引換えに教育委員会がその都度定める様式による観覧券の交付を受けなければならない。

2 条例第4条第2項の規定により、大型映像を観覧しようとする者は、使用料の納付と引き換えに観覧券(様式第1)の交付を受けなければならない。

3 前2項又は次条第1項の規定により交付された観覧券は、特別企画展示室の入口において改札と同時に半券を回収する。ただし、団体観覧の場合は、この限りでない。

全部改正〔平成4年教委規則14号〕

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(前売券の交付)

第5条 教育委員会は、特別企画展観覧者に対しては、前条第1項に規定する観覧券にかえて教育委員会がその都度定める様式による前売観覧券(以下「前売券」という。)を交付することができる。

2 前項の前売券を交付する場合の使用料の額は、当該前売券に係る特別企画展の団体観覧料と同額とする。

追加〔平成8年教委規則5号〕

(優待券等の発行)

第6条 教育委員会が特に必要があると認めたときは、優待券又は招待券を発行することができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(博物館資料の利用)

第7条 条例第5条第1項の規定により博物館資料(条例第2条に規定する博物館資料をいう。以下同じ。)の閲覧、複写、模写、模造、拓本、撮影等をしようとする者は、博物館資料利用申請書(様式第2)を教育委員会に提出しなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用の承認申請手続)

第8条 条例第6条第1項の規定により、自然史博物館の使用承認を受けようとする者は、使用承認申請書(様式第3)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定による申請の手続は、使用日の属する月の6月前から使用日前7日前までにしなければならない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めたときは、この限りでない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用の承認)

第9条 教育委員会は、前条の規定による申請を承認したときは、使用承認書(様式第4)を申請者に交付する。

2 前項の承認には、管理上必要な条件を附することができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(手数料の減免)

第10条 条例第7条の規定により、手数料の減免を受けようとする者は、手数料減免申請書(様式第5)を市長に提出しなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(使用料の減免)

第11条 条例第7条の規定により使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 免除

ア 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及びこれら

の者の引率者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

イ 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡設楽町、同郡東栄町及び同郡豊根村(以下「東三河地域」という。)の小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の教育活動の一環として児童又は生徒及びこれらの者の引率者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

ウ 東三河広域連合の交付するほの国こどもパスポートの所持者が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

エ 東三河地域に居住し、又は通園している学齢に達していない者のうち、保護者1人につき2人目以降の者が大型映像を観覧するとき。

(2) 免除又は減額

ア 観覧しようとする日の属する年の12月31日までに70歳以上となる者(市内に住所を有する者に限る。)が特別企画展又は大型映像を観覧するとき。

イ 市長が特別の事情があると認めたとき。

2 前項第1号イ及び第2号イの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、使用料減免申請書(様式第6又は様式第7)を市長に提出しなければならない。

3 第1項第1号(イを除く。)及び第2号アの規定によりの規定により使用料の免除を受けようとする者は、それぞれに掲げる免除事由に該当することを係員に示さなければならない。

全部改正〔平成5年教委規則6号〕

一部改正〔平成8年教委規則5号・16年7号・25年4号・27年10号・30年7号〕

(特別の設備)

第12条 条例第9条第2項の規定により許可を受けようとする者は、自然史博物館の使用承認の申請の際に併せてその申請をしなければならない。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕
(使用料等の還付)

第13条 条例第11条ただし書の規定により既納の使用料又は手数料の全部又は一部を還付することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 特別企画展若しくは大型映像を観覧しようとする者又は使用者の責に帰することのできない事由で観覧し、又は使用することができなくなったとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めたとき。

一部改正〔平成4年教委規則10号・14号・8年5号〕

(博物館資料の館外貸出し)

第14条 博物館資料は、教育委員会が適当と認めたものに館外貸出しを行うことができる。

2 前項の館外貸出しを受けようとする者は、資料館外貸出申請書(様式第8)を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、館外貸出承認書(様式第8の2)を申請者に交付する。

4 前項の承認には、管理上必要な条件を附することができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号・令和5年7号〕

(博物館資料の寄託)

第15条 自然史博物館は、博物館資料の寄託を受けることができる。

2 博物館資料を寄託しようとする者(以下「寄託者」という。)は、資料寄託申請書(様式第9)を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、寄託者に資料受託書(様式第10)を交付するものとする。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(自然史博物館協議会)

第16条 条例第15条第1項に規定する豊橋市自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長及び副会長の任期は各1年とし、再任を妨げない。

3 会長は会務を総理し、会議の議長となる。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(会 議)

第17条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(説明又は資料の請求等)

第18条 会長は、会議において関係職員に対し、説明又は資料の提出を求めることができる。

2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

一部改正〔平成8年教委規則5号〕

(委 任)

第19条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

一部改正〔平成8年教委規則5号・12年7号〕

豊橋市自然史博物館資料収集委員会設置要綱 (趣旨及び設置)

第1条 この要綱は、豊橋市自然史博物館(以下「自然史博物館」という。)における博物館資料の収集を適正かつ円滑に行うため、豊橋市自然史博物館資料収集委員会(以下「委員会」という。)を設置し、豊橋市附属機関設置条例(令和6年豊橋市条例第3号)第4条の規定に基づき必要な

事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、自然史各分野について専門的な知識を有する者から教育委員会が委嘱する。

3 委員の任期は、委嘱した日から2年とし、再任を妨げない。

4 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前各項の規定にかかわらず、必要に応じ、第4条の規定に基づく審査案件の専門知識を有する者を臨時委員として委嘱することができる。

(会議)

第3条 委員会は、教育委員会が招集する。

2 審査案件が単件又は同一の専門分野のみの場合、当該案件について専門的な知識を有する委員のみによる審査に代えることができる。

3 委員会は、非公開とする。

(審査事項等)

第4条 委員会は、博物館資料となる資料の購入又は受入れに関し、次に掲げる事項を審査するものとする。

(1) 対象となる資料の真贋及び学術的価値に関する事項

(2) 対象となる資料の評価額に関する事項

(3) 対象となる資料の適法性に関する事項

(4) 前3号に掲げるもののほか、資料の購入又は受入れに関し市長が必要と認める事項

2 次の各号のいずれかに該当する場合、自然史博物館は、あらかじめ委員会の意見を聴取するものとする。

(1) 評価額が1件100万円以上の博物館資料の購入、寄贈又は寄託を受け入れようとするとき。

(2) 前号に掲げるもののほか、特に必要と認める資料を購入し、又は受け入れようとするとき。

するとき。

3 委員会は、第1項の規定による審査の終了後、博物館資料審査報告書(別添様式)を作成し、審査結果を報告する。

4 第1項の規定による審査の内容について利害関係を有する委員は、前3項に基づく任務に加わることができない。

(庶務)

第5条 委員会の庶務は、自然史博物館において処理する。

(秘密の保持)

第6条 委員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成30年7月27日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年1月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

(委員の任期)

2 最初に委嘱される委員の任期は、第2条の規定にかかわらず、令和6年10月30日までとする。

豊橋市自然史博物館研究委員会要綱

(設置)

第1条 豊橋市自然史博物館(以下「自然史博物館」という。)の教育普及活動の効率的な推進を図るために、豊橋市自然史博物館研究委員会(以下「研究委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 研究委員会は、次に掲げる事業について、必要に応じ協議し、助言を行う。

(1) 自然史博物館の施設利用に関すること。

- (2) 学校との連携事業に関すること。
- (3) その他特に必要と認められること。

(委 員)

第3条 研究委員会は、委員長及び委員をもって構成し、定数は10名以内とする。

2 委員長及び委員は、市内小中学校の教諭で理科を担当するもののうちから教育委員会が委嘱する。

3 委員長は、研究委員会を招集し、委員会の議長となる。

(委員会)

第4条 研究委員会は、必要に応じ委員長が招集する。

2 研究委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 研究委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、

再任を妨げないものとする。

2 前項の規定にかかわらず、後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(守秘義務)

第6条 委員長及び委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その任期後も、同様とする。

(庶 務)

第7条 委員会の庶務は、自然史博物館において処理する。

(委 任)

第8条 研究委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成15年6月4日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

V. 自然史博物館の概要

経過

昭和 58 年	デンバー自然史博物館（アメリカ）と友好提携 実物恐竜化石アナトサウルス購入
昭和 60～62 年度	建設工事（市制施行 80 周年記念事業）
昭和 63 年 5 月 1 日	開館
平成 4 年 4 月 29 日	総合動植物公園オープン
平成 4 年 12 月 19 日	大型映像スタート
平成 7 年 3 月 25 日	郷土の自然展示室展示改装オープン
平成 16 年 4 月 29 日	古生代展示室展示改装オープン
平成 20 年 4 月 26 日	中生代展示室展示改装オープン
平成 28 年 5 月 2 日	新生代展示室展示改装オープン
令和 6 年 12 月 6 日	文部科学省科学研究費助成事業指定研究機関

展示室等面積

単位：m²

常設展示室の標本展示数

室名	当初面積	増築面積 (平成 4 年)	増築面積 (平成 14 年)	増築面積 (平成 18 年)	合計	展示室名	展示数 (点)
特別企画展示室	0	658	0	0	658	イントロホール	9
郷土の自然展示室 (ガラパゴス含む) ^{※1}	224	465	0	0	689	古生代展示室	564
収蔵庫	116	436	0	0	552	中生代展示室/ エドモントサウルス展示室	330
学習室・研究室・ 製作室等	159	278	0	0	437	新生代展示室	624
古・中・新生代展 示室 ^{※2}	1,276	0	242	224	1,742	自然史スクエア	2
設備機械室	221	151	31	25	428	郷土の自然展示室	2,387
廊下・便所・その 他	1,591	887	0	0	2,478	その他	300
計	3,587	2,875	273	249	6,984	計	4,216

^{※1} 1 階（ガラパゴス含む）：500 m²、2 階：189 m²

^{※2} 古生代展示室：506 m²、中生代展示室・エドモントサウルス展示室：794 m²、新生代展示室：442 m²

令和 7 年 3 月 31 日現在

豊橋市民愛市憲章

わたくしたち豊橋市民は

1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう
1. よく働き豊かな町をつくりましょう
1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう
1. きまりを守り明るい町をつくりましょう
1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう

豊橋市自然史博物館年報

第37号 令和6年度

令和7年(2025年)7月24日 発行

発行 豊橋市自然史博物館

〒441-3147

豊橋市大岩町字大穴 1-238

電話 (0532)41-4747

FAX (0532)41-8020

<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>